

校 訓

誠

実

「誠実」は思いやりとまごころをもってものごとをなし遂げることであり、自己の誤謬と虚偽を否定し、ごまかしのない真実を求める人間の主体的良心である。

これは新しい未来を築く道徳であり、現在に最善をつくし、未来に真実を求める人間の完結なき課題である。

校 章



校章の白地及び外郭六稜は雪の結晶を表し、風雪にめげない心の強さと雪のような清らかさを期待し、さらに各稜はペン先を表現し勉学に励む願いが込められている。

中央の「高」の周りには当別の「当」の文字を配し、地域の高校生としての心意気を表している。

S 28.12制定

校 歌

作 詩 宇 戸 節 子
補 筆 校歌制定委員会
作 曲 河 地 良 智
補修編曲 田 中 郁 夫

一 石狩の緑の大地萌え立ちて
高嶺のすそに開ける母校
力と業と協力と
希望あふるる自由の園を
我等 築かん
あ、 当別高校

二 石狩の川面に映ゆる深緑と
清き流れに栄ゆる母校
力と業と前進と
叡智をみがき真理の道を
我等 極めん
あ、 当別高校

三 石狩の空高くして青雲の
高き理想に伸びゆく母校
力と業と創造と
未来を創る友の手を
我等 結ばん
あ、 当別高校

(昭和38年3月3日制定)

沿 革 概 要

学校沿革

- 昭和24.3.1 北海道江別高等学校当別分校として創立
定時制課程普通科1 間口を当別小学校に設置
- 25.3.31 学区変更により北海道札幌西高等学校当別分校と改称
- 25.10.26 当別中学校に校舎移転
- 27.11.1 道教委、市町村学校設置認可臨時特例により北海道当別高等学校と改称
- 33.5.1 専任学校長発令
- 34.9.15 当別町議会にて、本校独立校舎建築決定
- 35.1.20 独立校舎完成に伴い、当別中学校により現在地に移転
- 36.1.26 全日制課程普通科3 間口設置認可
- 36.4.9 全日制第1 回入学式举行
- 38.3.3 校歌制定（卒業式にて発表）
- 38.12.15 独立校舎建築工事完了
- 39.3.8 全日制第1 回（定時制課程第12回）卒業式举行
- 39.3.31 道立移管認可
- 42.4.1 全日制課程普通科1 間口を全日制課程家政科に転換
定時制課程普通科を定時制課程農業科に転換
- 43.9.12 創立20周年記念式典举行
- 45.3.10 全日制課程家政科第1 回卒業式举行
定時制課程農業科第1 回卒業式举行
- 47.4.1 全日制課程普通科1 間口増
- 50.4.1 全日制課程普通科1 間口増
- 53.10.26 開校30周年記念式典举行
- 55.7.11 校舎改築工事着工
- 55.7.15 校舎改築第1 期工事着工
- 58.3.15 校舎改築第3 期工事完成 7,137.05㎡
- 58.3.20 新校舎移転使用開始
- 58.9.10 旧校舎解体完了
- 58.11.11 屋内体育館・格技場改築工事完成
- 58.11.15 校舎改築工事完成
- 59.9.24 新校舎落成記念式典举行
- 平成元.4.1 学校教育法、北海道立高等学校学則等の改正により定時制農業科修業年限3 年又は4 年となる
- 3.4.1 コース制導入全日制家政科（教養コース デザインコース）
定時制農業科（園芸科学コース 食品流通コース）
- 8.2.23 防球ネット嵩上工事完成
- 9.12.3 テニスコート補修工事
- 10.10.31 開校50周年記念式典举行
- 11.9.2 屋内体育館暖房設備及びトイレシャワー棟工事完成
- 14.8.27 教育情報化設備整備工事（校内LAN）完成
- 17.1.20 校舎大規模改修工事（第1 期）完成
- 17.4.1 全日制課程普通科1 間口減
- 18.1.16 校舎大規模改修工事（第2 期）完成
- 19.4.10 全日制課程農業科第1 回入学式举行
- 20.4.9 全日制課程園芸デザイン科第1 回入学式举行
- 21.3.31 定時制課程農業科閉課
- 22.3.1 全日制課程農業科第1 回卒業式举行
- 23.3.1 全日制課程園芸デザイン科第1 回卒業式举行
- 25.12.9 スウェーデンレクサンドへ短期研修生（2 名）派遣
- 27.4.1 平成27年度就職指導の改善に関する研究指定校
- 27.7.30-31 第63回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会北海道実行委員会事務局校
- 29.4.1 全日制課程普通科1 間口減
- 令和2.3.24 道立学校教育情報通信ネットワーク環境整備工事完成
- 3.4.21 「北海道CLASSプロジェクト（地学協働活動推進実証事業）」研究指定校（3 年間）
- 3.9.30 北海道高等学校家庭クラブ連盟研究大会・総会事務局校
- 4.3.17 トイレ洋式化工事完成
- 6.4.1 コミュニティ・スクール導入

目 次

「学校要覧」

校訓 校章 校歌

沿革概要

I 教 育 方 針

北海道教育のめざす姿 石狩管内教育推進の重点 1

学校教育目標等 2

II 学 校 組 織

校内分掌組織 3

校 務 分 掌 4

火気取締・管理責任者 5

防災隊組織 6

生徒会組織・農業クラブ組織・家庭クラブ組織 7

PTA・体育文化後援会・同窓会 8

III 生徒の概況

在籍生徒数・通学地域別生徒数 9

出身中学校別生徒数 10

通学形態別生徒数・バス通学生徒数・列車通学駅別生徒数 11

通学時間別生徒数・通学費用別生徒数・卒業生概況 12

卒業後の進路状況 13～14

IV 行事予定表

行事予定表 15～16

「教育計画」

V 教 育 計 画

教育課程 17

学年別教育課程表 18

入学生教育課程表 19

指導計画

(1) 分 掌 20～29

(2) 学 年 会 30～33

(3) 園芸デザイン科 34～40

(4) 家 政 科 41

(5) 各種委員会等 42

(6) 道德教育全体計画 43

(7) 特別活動全体計画 44～45

(8) 学校保健計画 45～46

(9) 学校安全計画 47

Ⅰ 教 育 方 針

北海道教育のめざす姿

基本理念

自立

自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、
自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む

共生

ふるさとへの誇りと愛着を持ち、
これからの社会に貢献し、友に支え合う人を育む

令和 6 年度 石狩管内教育推進の重点

【高等学校】 テーマ「持続可能な社会の創り手」

高等学校の取組・評価

- ☐ 育成を目指す資質・能力を明確にした対話型の授業の推進やICTの効果的な活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」を適切に位置付けた授業改善
- ☐ 「観点別学習状況の評価」等の充実による資質・能力の確実な育成
- ☐ 質の高い教育活動の展開や学校課題を解決するための、校長の意思決定の明確化
- ☐ 校長の学校経営方針に基づく教育活動等の企画・立案・提案する仕組みの構築
- ☐ スクール・ミッション及びスクール・ポリシーの理解促進を図るための機会の充実
- ☐ スクール・ミッションの実現に向けた地元企業や他校種等との連携による教育活動の充実

石狩教育局の重点・重点推進の取組・北海道教育推進計画の施策

【重点 1】資質・能力の確実な育成・定着

- スクール・ポリシーに基づく授業改善

【取組 1】スクール・ポリシーに基づく教育活動の実施・改善

【取組 2】カリキュラム・ポリシーに基づく教育課程の編成・実施・検証・改善

【施策の柱 1】子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

【重点 2】学校組織の強化・活性化→人材育成

- 学校経営方針に基づく質の高い教育活動等を推進する学校組織体制の構築

【取組 1】学校組織マネジメントの充実 ～動く組織づくり～

【取組 2】学校経営参画意識の向上 ～育てる組織づくり～

【施策の柱 2】学びの機会を保障し質を高める環境の確立

【重点 3】地域創生に向けた学校の魅力化

- 地域との連携・協働によるスクール・ミッションの実現

【取組 1】スクール・ミッションに基づく地域との連携・協働

【取組 2】地域の教育資源の有効な活用

【施策の柱 3】地域と歩む持続可能な教育の実現

学校教育目標等

1 学校教育目標

- ・敬愛～自分のよさや可能性を認識し、あらゆる他者を価値ある存在として尊重する
- ・努力～豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる
- ・実践～多様な人々と協働し、様々な社会的変化・課題を乗り越える

2 スクール・ミッション

- (1) 社会人としての基本的な資質を身に付け、地域の課題に対して主体的に考え、取り組むなど、自ら課題解決していく生徒の育成
- (2) 集団生活や特別活動等を通じて、コミュニケーション能力や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成
- (3) 基礎・基本の定着を目指し、三学科の特色を活かした多様な教育活動と生徒の進路目標の達成を目指したキャリア教育の推進

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

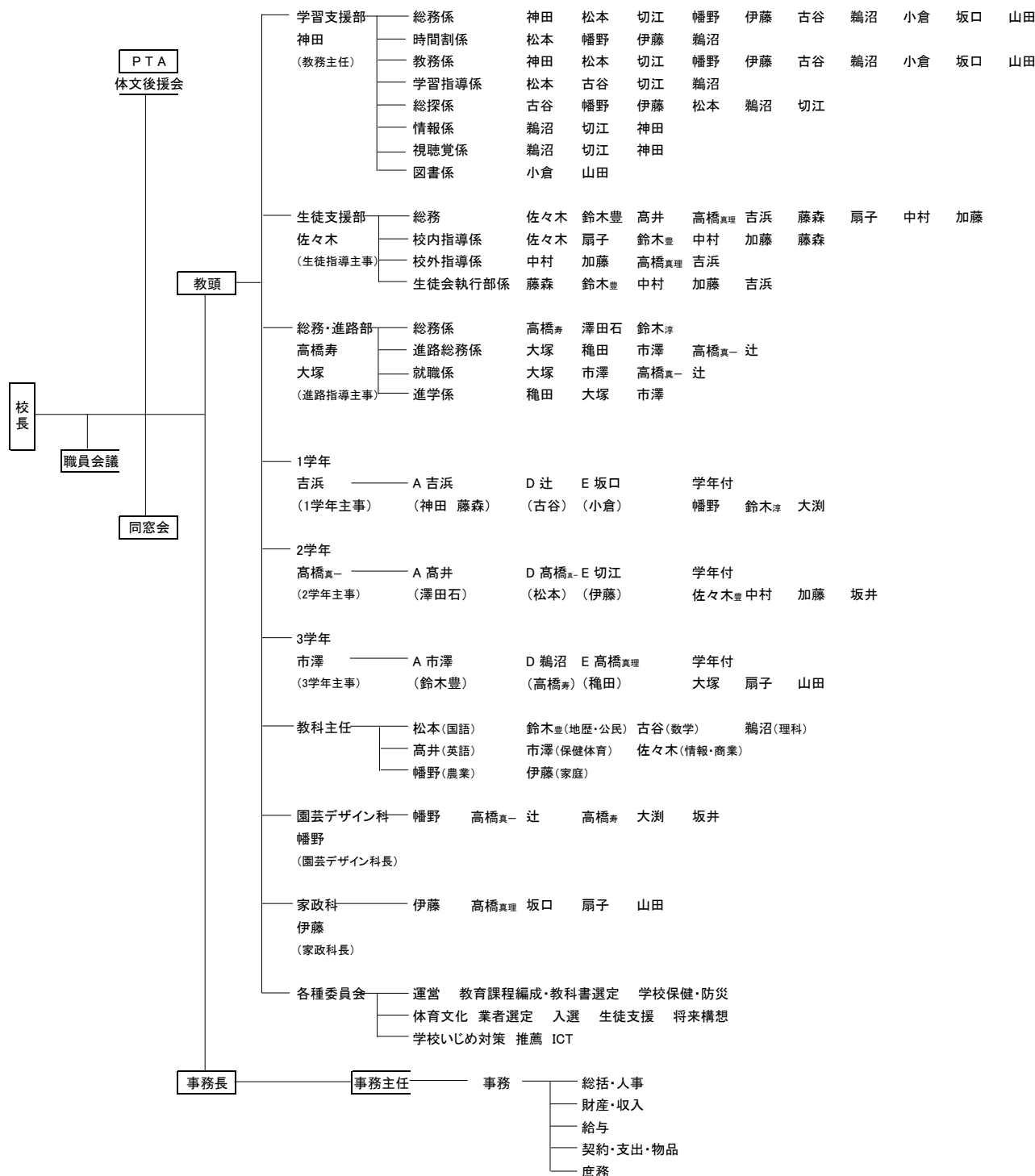
○育成を目指す資質・能力に関する方針
・多様な人々の立場を理解し、よりよい社会をつくる創造力のある人 ・新たな課題に挑戦し、乗り越えるために深い学びを継続できる人 ・コミュニケーション能力を身に付け、課題解決できる人間性豊かな人
○教育課程の編成及び実施に関する方針
・基礎・基本の定着を目指し、生徒の個性・可能性等に応じた学習活動を実施する。 ・生徒の主体的な活動を推進し、地域の人的・物的教育資源を積極的に活用する。 ・三学科の特色を活かした多様な科目設定等、教育課程の弾力的な編成に努める。
○入学者の受入れに関する方針
・本校のスクール・ミッションを理解し、主体的な学習活動を継続できる人 ・教育目標、育成すべき資質・能力を理解し、自己実現に挑戦する人 ・希望する学科に関する興味を持ち、多様な人々と協働して学ぶ意欲を持っている人

4 指導上の重点事項 【生徒が楽しく学ぶ当別高校】

重点目標	重点項目	
	・資質・能力の確実な育成・定着 ・学校組織の強化・活性化を通じた人材育成 ・地域創生に向けた学校の魅力化	
学習指導	・育成を目指す資質・能力を授業等で明確化する。 ・達成感を得られるような学習者中心の主体的・対話的で深い学びを実践する。 ・適切な観点別評価を実施する。	・授業や行事等で目指す資質・能力の提示を行ったか。 ・対話型授業実践や効果的なICT活用を行ったか。 ・生徒の自己評価で学ぶ意欲が高まったか。 ・評価から生徒の成長が見られたか。
生徒指導	・学年・分掌との連携を密にし、生徒の「自己指導能力」の確立を目指す。 ・家庭との連携を深め、教育相談活動等を取り入れ「当高力」を高める。 ・地域との連携を深め、「課題未然防止教育」に努める。	・各学年との情報共有と共通理解を図るよう努めたか。 ・生徒理解と交流関係を推進し、「共感的な人間関係」を形成するよう努めたか。 ・生徒理解と教育相談の実施により、「未然防止」や「自己肯定感」を高揚させるよう努めたか。
進路指導	・進路意識の醸成と目標の明確化を促す進路指導 ・基本的生活習慣の定着および良識的な社会人の育成を目指した進路指導の推進 ・学年・学科との連携および保護者や地域社会が連携したキャリア教育の推進	・授業や行事等で目指す資質・能力を提示を行ったか。 ・生徒が主体的に社会参画をできたか。 ・異年齢間の学習により、見方・考え方が広がったか。
健康・安全指導	・心身の健康に関わる自己管理能力を高める指導の推進 ・健康相談活動と生徒理解の深化による個別指導の充実 ・生徒個々の状態についての情報共有とその有効活用 ・日常的な防災意識の涵養 ・環境美化に努める精神の育成	・外部機関との連携を図り、生徒への指導や援助が適切に行われたか。 ・健康相談活動を充実させ、個の生徒の状況を把握し対応することができたか ・ICTを有効活用し、生徒の健康状態について職員間の情報共有ができたか。 ・授業や避難訓練を通じて防災への意識を高めることができたか。 ・委員会活動等の生徒の主体的な活動により、公共物を大切にする気持ちを育成することができたか。

Ⅱ 学 校 組 織

1 校内分掌組織



2 校務分掌

◎は部長または代表・主任、クラス名の()は副担

職 名	氏 名	担 任	校 務 分 掌	担 当 教 科	部 ・ 局 ・ 同 好 会 顧 問	本校発令年月日
校 長	保 格 秀 規					R5. 4. 1
教 頭	武 田 幹 弘					R6. 4. 1
教 諭	高 橋 寿 幸	(3D)	◎ 総 務 進 路	農 業	運 動 部	H29. 4. 1
〃	市 澤 亮 嗣	◎3A	総 務 進 路	◎ 保 健 体 育	卓 球	R3. 4. 1
〃	大 塚 勝 規	3E	◎ 総 務 進 路	理 科	ボ ラ ン テ ィ ア	H24. 4. 1
〃	鈴 木 豊	(3A)	生 徒 支 援	◎ 地 歴 公 民	男 女 バ ド ミ ン ト ン	H30. 4. 1
〃	佐々木 豊	(2付)	◎ 生 徒 支 援	◎ 情 報 ・ 商 業	情 報 処 理	R2. 4. 1
〃	高 橋 真 一	◎2D	総 務 進 路	農 業	農 業 ク ラ ブ ・ 吹 奏 楽	R4. 4. 1
〃	神 田 忠 治	(1A)	◎ 学 習 支 援	数 学	男 女 バ ス ケ ッ ト ボ ール	R3. 4. 1
〃	高 井 景 子	2A	生 徒 支 援	◎ 英 語	男 女 バ ド ミ ン ト ン	R4. 4. 1
〃	幡 野 洋	(1付)	学 習 支 援	◎ 農 業	漫 画 研 究	H30. 4. 1
〃	伊 藤 恵里香	(2E)	学 習 支 援	家 庭	家 庭 ク ラ ブ	H29. 4. 1
〃	松 本 陽 子	(2E)	学 習 支 援	◎ 国 語	放 送	R4. 4. 1
〃 (休 職)	佐 藤 陽 子			家 庭		R3. 4. 1
〃	辻 孝 洋	1D	総 務 進 路	農 業	農 業 ク ラ ブ	R5. 4. 1
〃	高 橋 真 理	3E	生 徒 支 援	家 庭	美 術	R3. 4. 1
〃	吉 浜 康 次	1A	生 徒 支 援	英 語	写 真	R3. 4. 1
〃	古 谷 知 之	(1D)	学 習 支 援	◎ 数 学	男 女 テ ニ ス	R4. 4. 1
〃 (産 休)	尾 崎 由 貴			家 庭		R2. 4. 1
〃	鶴 沼 佑 規	3D	学 習 支 援	◎ 理 科	男 女 テ ニ ス	R3. 4. 1
〃	藤 森 敬 貴	(1A)	生 徒 指 導	保 健 体 育	サ ッ カ ー	R5. 4. 1
〃	切 江 智 大	2E	学 習 支 援	地 歴 公 民	吹 奏 楽	R5. 4. 1
〃	小 倉 愛 花	(1E)	学 習 支 援	国 語	男 女 バ ス ケ ッ ト ボ ール	R6. 4. 1
〃 (育 代)	扇 子 千 草	(2付)	生 徒 支 援	家 庭	家 庭 ク ラ ブ	H31. 4. 1
〃 (再 任 用)	中 村 俊 樹	(2付)	生 徒 支 援	数 学	サ ッ カ ー	R6. 4. 1
〃 (再 任 用)	澤田石 礼二郎	(2A)	総 務 進 路	英 語	卓 球	R3. 4. 1
〃	加 藤 正 一	(2付)	生 徒 支 援	数 学	書 道	R6. 4. 1
〃	坂 口 尚 子	1E	学 習 支 援	家 庭	家 庭 ク ラ ブ	R5. 4. 1
養 護 教 諭	鈴 木 淳 子	(1付)	総 務 進 路			H29. 4. 1
実習担任教諭	大 淵 雅 子	(1付)		農 業		R5. 4. 1
〃	坂 井 優	(2付)		農 業		R5. 4. 1
実習助手(再任用)	山 田 和 子	(3付)	総 務	理 科 ・ 家 庭	図 書	R3. 4. 1
事 務 長	小山内 智					R4. 4. 1
主 任 主 事	高 橋 和 希					R6. 4. 1
主 事 (非)	三 浦 綾 子					R5. 4. 1
環 境 整 備 員 (非)	中 田 啓 二					R3. 4. 1
学 校 医	守 田 玲 葉					R3. 10. 11
学 校 歯 科 医	三 浦 宏 子					R3. 4. 1
学 校 薬 剤 師	田 西 幸 江					H28. 4. 1

3 火気取締・管理責任者

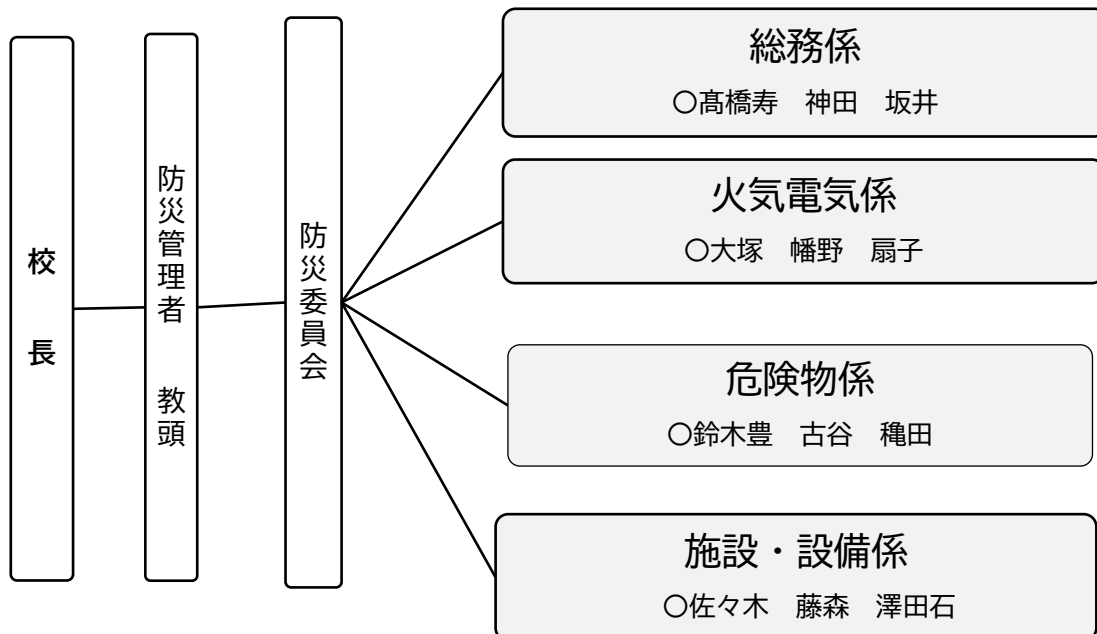
北海道当別高等学校

1 階		2 階		3 階		4 階		体育館・格技場		農 場 等							
101	校長室	事務長	201	職員室	教 頭	301	司書室	山 田	401	音楽教室	切 江	501	体育館	市 澤	601	宿泊実習室	幡 野
102	事務室	事務長	202	印刷室	教 頭	302	図書室	山 田	402	音楽練習室	切 江	502	器具室A	市 澤	602	収納調整室	坂 井
103	宿直・休養室	事務長	203	応接・休養室	教 頭	303	視聴覚室	小 倉	403	音楽準備室	切 江	503	体育教官室	市 澤	603	農機具室	高橋(一)
104	書庫	高橋(和)	204	生物教室	大 塚	304	視聴覚準備室	小 倉	404	教材室C	切 江	504	女子更衣室	藤 森	604	便所	幡 野
105	会議室	事務長	205	生物化学準備室	大 塚	305	第二情報処理室	佐々木	405	美術準備室	高橋(理)	505	格技場・渡り廊下	藤 森	605	温室	高橋(寿)
106	保健室	鈴木(淳)	206	化学教室	大 塚	306	社会科準備室	鈴木(豊)	406	美術教室	高橋(理)	506	男子更衣室	藤 森	606	物置	高橋(和)
107	機械室	高橋(和)	207	土肥料教室	幡 野	307	応用微生物室	幡 野	407	書道教室	中 村						
108	物置A	高橋(和)	208	土肥料準備室	幡 野	308	家庭経営準備室	伊 藤	408	書道準備室	加 藤						
109	試食室	高橋(理)	209	農業クラブ室	辻	309	家庭経営室	伊 藤	409	第一情報処理室	佐々木						
110	第一調理室	高橋(理)	210	3 A教室	市 澤	310	第二生徒会室	藤 森	410	被服準備室	伊 藤						
111	調理準備室	高橋(理)	211	多目的室③	市 澤	311	自習室②	高 井	411	被服室	伊 藤						
112	第二調理室	辻	212	3 D教室	鵜 沼	312	2 A教室	高 井	412	自習室①	高 井						
113	教育相談室	鈴木(淳)	213	3 E教室	高橋(理)	313	2 D教室	高橋(一)	413	1 A教室	吉 浜						
114	作法室	鈴木(淳)	214	進路指導室	大 塚	314	2 E教室	切 江	414	1 D教室	辻						
115	公務補室	事務長	215	自習室③	大 塚	315	多目的教室②	扇 子	415	1 E教室	坂 口						
116	作業室	事務長	216	放送室	松 本	316	保育室	坂 口	416	多目的教室①	辻						
117	売店	事務長	217	教材室	高橋(寿)	317	教材室A	高橋(和)	417	家庭クラブ室	扇 子						
118	物置B	高橋(和)	218	男子職員便所	高橋(寿)	318	教材室B	澤田石	418	教材室A	堀 内						
119	男子職員便所	事務長	219	女子職員便所	扇 子	319	男子生徒便所	高橋(一)	419	教材室B	澤田石						
120	女子職員便所	事務長	220	男子生徒便所	鵜 沼	320	女子生徒便所	高 井	420	男子生徒便所	事務長						
121	男子生徒便所	大 塚	221	女子生徒便所	高橋(理)	321	生徒会室	藤 森	421	女子生徒便所	事務長						
122	女子生徒便所	鈴木(淳)	222	暗室	吉 浜	322	生徒会物品庫	藤 森	422	物品庫	高橋(和)						
123	生徒玄関	高橋(和)															
124	玄関ホール	高橋(和)															
125	トイレ・シャワー室	事務長															

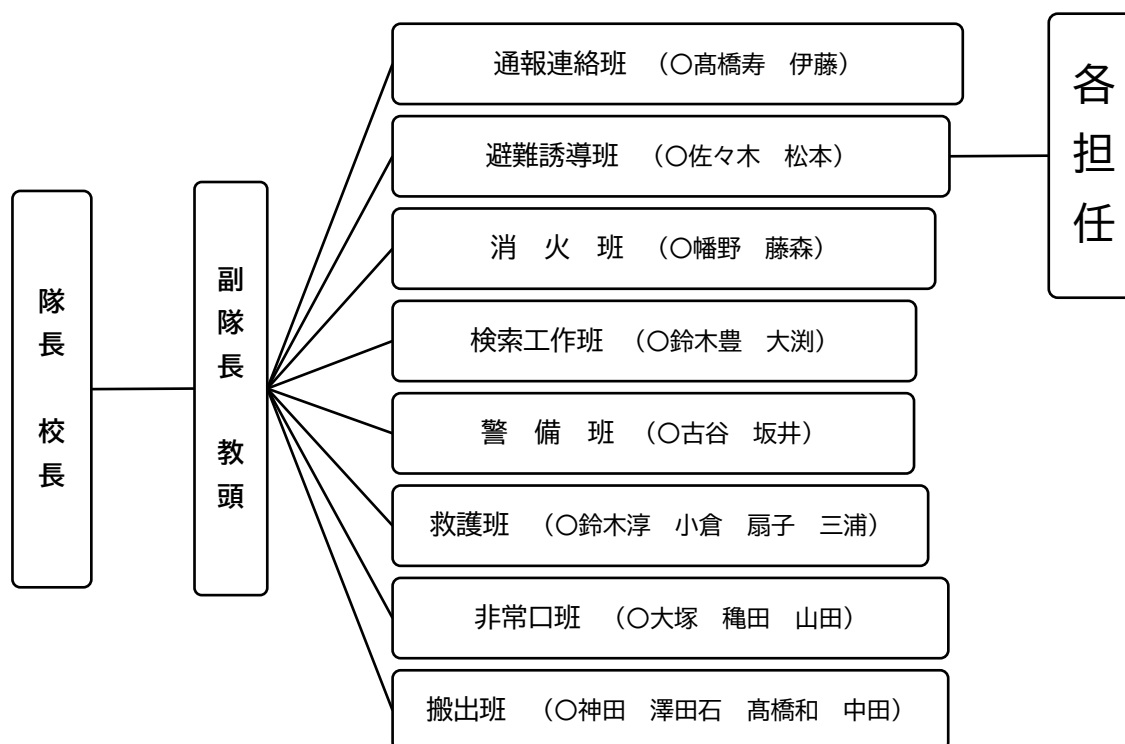
*消火機器については担当管理者の管理となります（廊下部分を含む）

4 当別高等学校 防災隊組織

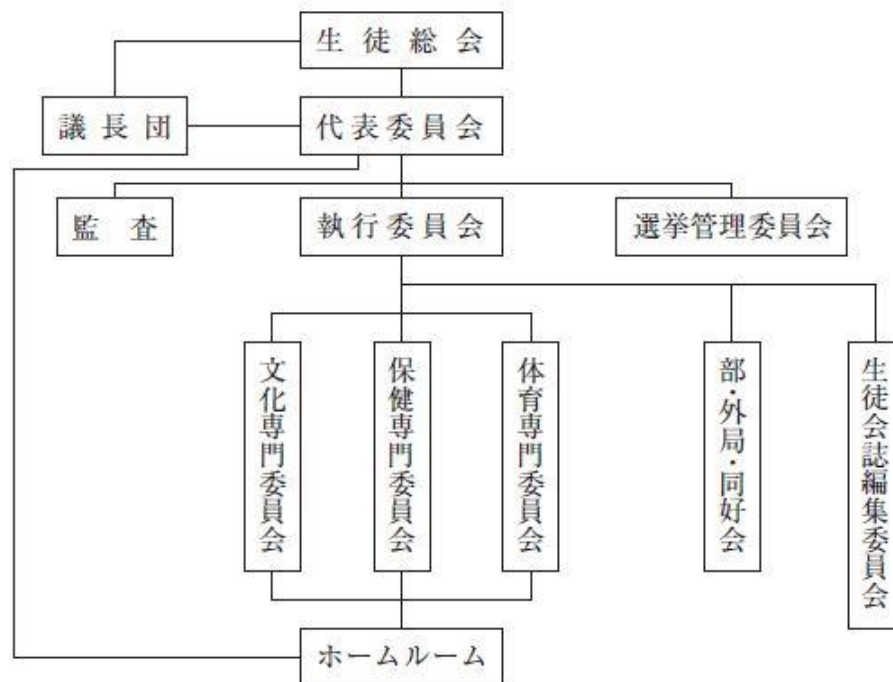
(1) 予防査察組織



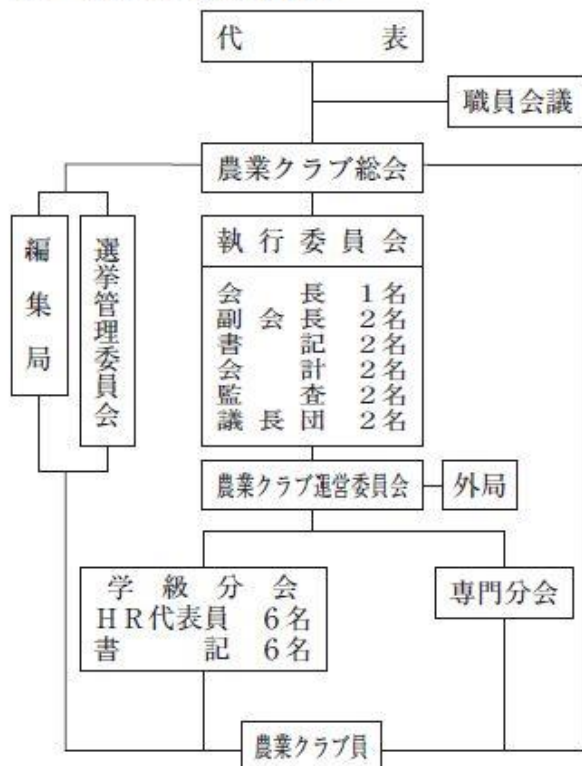
(2) 自営防災組織



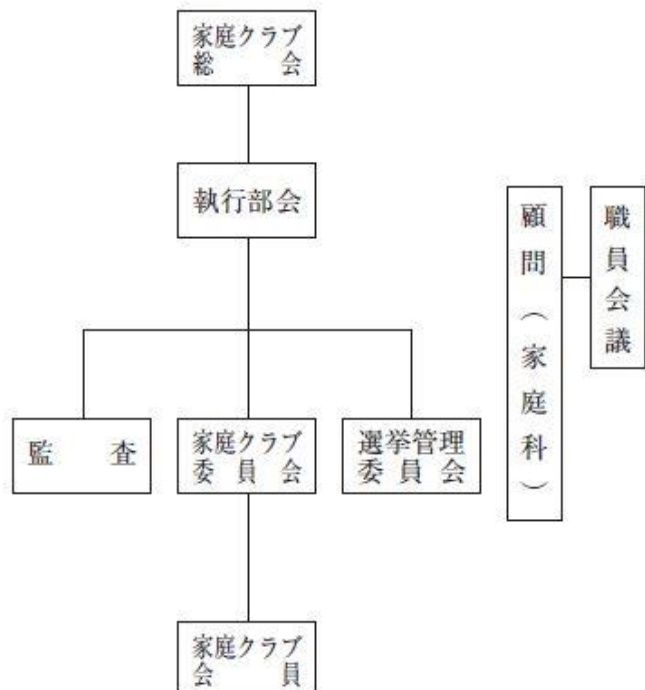
5 生徒会組織



6 農業クラブ組織



7 家庭クラブ組織



8 P T A ・ 体育文化後援会

(1) 三 役

会 長 酒 井 陽 子

副会長 太 田 喜久子 見 上 真理麻 保 格 秀 規

監 事 吉 田 直 仁 榎 本 静

(2) 事 務 局

局 長 武 田 幹 弘

次 長 高 橋 寿 幸

会 計 小山内 智

庶 務 大 塚 勝 規

(3) 校内理事

専 門 部	学年 P T A
高 橋 寿 幸 神 田 忠 治 大 塚 勝 規 佐々木 豊	市 澤 亮 嗣 高 橋 真 一 吉 浜 康 次

9 同 窓 会

顧 問 野 口 和 之

会 長 武 岡 和 広

副 会 長 佐 藤 彰 田 中 信 幸

幹 事 長 松 岡 良 尚

副幹事長 館 田 政 幸 黒 澤 千鶴子

監 査 金 田 憲 一 中 田 耕 市 松 浦 悟 志

事 務 局 高 橋 寿 幸 大 塚 勝 規

Ⅲ 生徒の概況

1 在籍生徒数

(5月1日現在)

		1年				2年				3年				全体
		A	D	E		A	D	E		A	D	E		
在籍	男	26	9	10	45	16	5	4	25	19	7	7	33	103
	女	13	5	18	36	5	3	11	19	10	4	7	21	76
計		39	14	28	81	21	8	15	44	29	11	14	54	179

2 通学地域別生徒数

科 学年 地域		普通科						園芸デザイン科						家政科						全体		
		1年		2年		3年		1年		2年		3年		1年		2年		3年				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
当別町	市街	4	4	3	1	2	4	0	1	2	0	1	0	0	3	1	1	0	1	13	15	28
	弁華別・茂平沢	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	西当別	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	4	6
新篠津村		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
石狩市		1	1	3	0	1	0	0	1	0	1	0	1	1	1	0	1	3	1	9	7	16
札幌市		21	7	10	4	16	4	7	3	3	2	6	3	9	13	3	7	4	5	79	48	127
計		26	13	16	5	19	10	9	5	5	3	7	4	10	18	4	11	7	7	103	76	179
		39		21		29		14		8		11		28		15		14				

3 出身中学校別生徒数

市町村		学科	普通科		園デ科		家政科		全体		
		中学校 性別	男	女	男	女	男	女	男	女	計
札幌市	中央区	中央	0	0	0	1	0	0	0	1	1
	北区	新琴似	5	1	0	0	1	1	6	2	8
		篠路	11	8	4	1	2	2	17	11	28
		新琴似北	3	0	0	0	2	0	5	0	5
		新川	2	0	0	1	0	2	2	3	5
		太平	6	0	1	0	1	1	8	1	9
		篠路西	8	3	2	1	1	4	11	8	19
		新川西	0	0	1	0	0	0	1	0	1
		上篠路	0	0	1	2	0	0	1	2	3
		あいの里東	4	2	2	0	2	3	8	5	13
		屯田北	2	0	0	0	1	0	3	0	3
	東区	栄	5	1	2	1	0	1	7	3	10
		札苗	0	0	0	0	1	0	1	0	1
		栄南	0	0	1	0	0	1	1	1	2
		元町	0	0	0	0	2	1	2	1	3
		栄町	1	0	1	0	0	2	2	2	4
		札苗北	0	0	0	0	0	1	0	1	1
		福移学園	1	0	0	0	1	1	2	1	3
	白石区	北白石	0	0	0	1	0	1	0	2	2
		幌東	0	0	1	0	0	0	1	0	1
	豊平区	八条	0	0	0	0	0	1	0	1	1
		西岡北	0	0	0	0	1	0	1	0	1
	南区	石山	0	1	0	0	0	0	0	1	1
	西区	八軒東	0	0	0	0	1	2	1	2	3
		西野	0	0	1	0	0	0	1	0	1
	手稲区	稲陵	0	0	0	0	0	1	0	1	1
当別町		とうべつ学園	8	9	2	1	0	5	10	15	25
		西当別	0	2	1	0	0	2	1	4	5
石狩市		花川北	0	1	0	1	0	1	0	3	3
		花川南	2	0	0	0	1	0	3	0	3
		花川	1	0	0	0	3	1	4	1	5
		樽川	2	0	0	1	0	1	2	2	4
新篠津村		新篠津	0	0	0	0	0	1	0	1	1
枝幸町		歌登	0	0	0	0	1	0	1	0	1
埼玉県上尾市		原市	0	0	0	1	0	0	0	1	1
沖縄県豊見城市		伊良波	0	0	1	0	0	0	1	0	1
		計	61	28	21	12	21	36	103	76	179

4 通学形態別生徒数(夏季形態)

		普通科						園芸デザイン科						家政科								
		1年		2年		3年		1年		2年		3年		1年		2年		3年				
形態	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
徒歩のみ		0	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	5	3	8
自転車		4	4	2	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	2	0	0	0	1	9	10	19
公共交通機関	地下鉄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	1	2	5	7
	バ ス	4	0	3	0	1	2	0	1	0	1	0	1	1	1	1	2	2	2	12	10	22
	J R	22	9	13	4	17	5	9	4	3	2	6	4	10	15	3	9	7	5	90	57	147
その他		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2
計		30	13	19	5	20	11	9	6	5	3	7	6	14	21	5	13	9	9	118	87	205
		43		24		31		15		8		13		35		18		18				

5 バス通学生徒数

		普通科						園芸デザイン科						家政科									
		1年		2年		3年		1年		2年		3年		1年		2年		3年					
路線		性別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
当別町	太美～当別	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	みどり野～当別	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計		0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
		0		0		1		1		0		0		0		0		0		0			

札幌市・石狩市内利用者

	1年	2年	3年	計
男	5	4	6	15
女	3	3	5	11
計	8	7	11	26

6 列車通学駅別生徒数

		普通科						園芸デザイン科						家政科											
		1年		2年		3年		1年		2年		3年		1年		2年		3年							
	駅名	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計		
学園都市線	太美		0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	4	6		
	あいの里公園		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1		
	あいの里教育大		2	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	2	1	2	1	0	8	7	15		
	拓北		3	4	0	3	3	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	0	10	11	21		
	篠路		4	3	4	0	4	1	3	0	0	2	3	0	1	4	1	1	1	1	21	12	33		
	百合が原		2	0	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	7	5	12		
	太平		1	0	3	0	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10		
	新琴似		8	0	3	0	4	0	1	1	0	0	1	1	4	1	0	1	2	2	23	6	29		
	新川		2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3	3	6		
函館本線	八軒		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2	3		
	白石		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	2	3			
	札幌		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	2	4	6			
	琴似		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1			
	手稲		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1		
計			22	9	13	4	17	5	9	4	3	2	6	4	10	15	3	9	7	5	90	57	147		

7 通学時間別生徒数

学科	普通科						園芸デザイン科						家政科						全体			
学年	1年		2年		3年		1年		2年		3年		1年		2年		3年					
所要時間	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
～30分		4	4	2	0	2	5	2	1	2	0	1	0	1	3	1	2	0	0	15	15	30
31分～60分		18	9	12	5	15	4	7	4	3	2	5	1	6	10	3	5	5	3	74	43	117
61分～90分		3	0	1	0	2	1	0	0	0	1	1	2	1	2	0	3	1	4	9	13	22
91分～		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	1	1	0	5	5	10
計		26	13	16	5	19	10	9	5	5	3	7	4	10	18	4	11	7	7	103	76	179
		39		21		29		14		8		11		28		15		14				

8 通学費用別生徒数(公共交通機関利用者のみ)

学科	普通科						園芸デザイン科						家政科						全体			
学年	1年		2年		3年		1年		2年		3年		1年		2年		3年					
金額	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計		
～5, 000円		3	3	1	0	0	1	4	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	12	5	17
5, 001円～10, 000円		6	3	6	3	10	5	2	1	1	2	3	1	4	8	1	4	5	1	38	28	66
10, 001円～15, 000円		7	3	5	1	7	0	2	2	1	1	3	1	2	2	1	4	0	4	28	18	46
15, 001円～		6	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1	5	0	1	0	3	10	11	21
計		22	9	13	4	17	6	9	4	3	3	6	4	10	15	3	9	5	8	88	62	150
		31		17		23		13		6		10		25		12		13				

9 卒業生概要(令和6年3月31日現在)

区 分	全日制課程		
	男	女	計
令和4年度まで	4,187	5,503	9,690
令和5年度卒業生	35	15	50
小 計	4,222	5,518	9,740

区 分	定時制課程		
	男	女	計
平成20年度まで	1,222	453	1,675
小 計	1,222	453	1,675

※定時制課程は平成20年度をもって閉課

合 計	5,444	5,971	11,415
-----	-------	-------	--------

9 卒業後の進路状況（令和5年度卒業生）

（1）進路別人数

		四年制 大学	短期 大学	専修 学校	小計	就職	家事	未定 その他	小計	合計
普通科	男	5	0	10	15	9	0	3	12	27
	女	2	0	4	6	3	0	1	4	10
園デ科	男	0	0	3	3	3	0	0	3	6
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家政科	男	0	0	1	1	1	0	0	1	2
	女	1	2	2	5	0	0	0	0	5
合計		8	2	20	30	16	0	4	20	50

（2）就職地域別人数（就職進学を含む）

		当別	札幌	道内	道外	計
普通科	男	0	8	1	0	9
	女	0	3	0	0	3
園デ科	男	0	1	2	0	3
	女	0	0	0	0	0
家政科	男	0	1	0	0	1
	女	0	0	0	0	0
合計		0	13	3	0	16

（3）職種別就職者（就職進学を含む）

		専門 技術	事務	販売	サー ビス	保安	農林	漁業	生産 工程	輸送 ・運 転	建設 ・採掘	運搬 ・清掃	左記 以外	計
		B	C	D	E	F	G 1	G 2	H	I	J	K	L	
普通科	男	1	0	0	2	0	0	0	0	1	1	4	0	9
	女	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	3
園デ科	男	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	3
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家政科	男	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1	0	0	3	0	1	0	4	1	2	4	0	16

(4) 主な進学先 (令和5年度卒業生)

○四年制大学

藤女子大学 人間生活学部人間生活科
北海道情報大学 経営情報学部システム情報学科
北翔大学教育文化学部 心理カウンセリング学科(2)
札幌大学 地域共創学群経営学専攻
札幌大学 地域共創学群歴史文化専攻
札幌国際大学 人文学部国際教養学科
札幌学院大学 経済経営学部経営学科

○短期大学

光塩学園女子短期大学 保育科(2)

○専門学校等

大原簿記情報専門学校 池上学院グローバルアカデミー専門学校 北海道医薬専門学校 札幌医療秘書福祉専門学校 札幌青葉鍼灸柔整専門学校(2) 専門学校北海道自動車整備大学校(2)
北海道農業専門学校 北海道どうぶつ・医療専門学校 北海道エコ動物自然専門学校 札幌こども専門学校(2) せいとく介護こども福祉専門学校 札幌スポーツ&メディカル専門学校 札幌ベルエポック製菓調理専門学校 札幌ビューティーアート専門学校 札幌ベルエポック美容専門学校 札幌マンガ・アニメ&声優専門学校 道立札幌高等技術専門学院

(5) 主な就職先 (令和5年度卒業生)

○接客・販売・調理・サービス

ファームエイジ(株) (株)大東エンタープライズ (株)マルハン

○製造・技術

日香化成(株) 高橋物産(株) (株)どんぐり (株)徳重 (株)北王サーベイ 社台ファーム
(株)クライムアップ

○運輸・物流・清掃

日本通運(株)札幌支店 アート引越センター(株)(2) サスオール(株) (株)エース

○建築・造園

(株)中山工業

VI 令和6年度(2023年度)行事予定表

日	曜	4月	曜	5月	曜	6月	曜	7月	曜	8月	曜	9月	日
1	月	年度始休業～7日	水	農ク年度始め総会・プロジェクト計画発表⑤⑥	土		月	花フェスタ2024札幌 撤去ネットトラブル防止講話⑥	木		日		1
2	火	新入生予備登校日Ⅱ 運営委員会締切	木	開校記念日	日		火	駅頭指導～5日 ライフオート花壇造成Ⅱ	金		月	臨時職員会議（中学生体験入学）	2
3	水	着任者打合せ 年度方針会議資料締切	金	憲法記念日	月	家3)特別実習(～7日) 第1回いじめアンケート	水	成績会議(5短)	土		火	街頭指導～5日 ライフオート花壇造成Ⅲ	3
4	木	運営委員会 普通科総探打合せ	土	みどりの日	火	駅頭指導～7日 1)教科担任懇談会	木	農ク校内技術競技大会③④ 当高祭作業開始(放課後)	日		水	P T A第3回街頭指導	4
5	金	年度方針会議 職員会議	日	こどもの日	水	尿検査Ⅲ 2)教科担任懇談会	金	⑤⑥3)3科合同進路活動(進学) 町商工会企業説明会(就職)	月		木		5
6	土		月	振替休日	木	3)教科担任懇談会	土	家)技術検定(保育・食物)	火	農ク全道技術競技大会 777- (旭川)～7日	金	中学生体験入学	6
7	日		火	壮行会⑥	金	1・2)職業体験会(校外)④～⑥ PTA北海道大会(北見)	日		水		土		7
8	月	着任式・始業式・入学式 3)進路希望調査③ 1)指定服登校～5/10 2・3)指定服登校～4/12	水	尿検査Ⅰ	土		月		木		日		8
9	火	基礎力診断テスト②③④ 対面式⑤部局紹介⑥ 駅頭指導～12日	木	農薬ク校内意見発表大会⑤⑥	日		火	街頭指導～12日	金	職員健康診断	月		9
10	水	1)個人写真撮影① 1)身だしなみ講話⑥	金	3)3科合同進路活動⑤⑥	月	当高祭細案審議⑥	水	PTA第2回街頭指導	土		火	2Dインターンシップ 実習Ⅰ	10
11	木	1)X線・心電図検査 全校集会⑤ 前期H R 役員選出⑥	土		火	農ク南連盟実績発表大会(静内)～12日 玄関指導～14日	木	当高祭午後準備開始～17日	日	山の日	水	2Dインターンシップ 実習Ⅱ	11
12	金	2・3)身だしなみ講話⑤⑥	日		水		金	3)3科合同進路活動予備	月	振替休日	木		12
13	土		月	生徒総会⑥	木		土	家)技術検定(保育)	火	閉庁日(～8/16)	金	スポーツ大会	13
14	日		火	2・3)進路相談会(校外)①～④ 街頭指導～16日	金	3)3科合同進路活動⑤⑥	日		水		土		14
15	月	部活動勧誘週間～19日 教育相談Ⅰ～22日	水	内科検診Ⅰ 授業料口座振替日	土		月	海の日	木	授業料口座振替日	日		15
16	火	駅頭指導～19日 二計測・視力・聴力検査	木	苗販売会①～④ 運営委員会(5短)	日		火	玄関指導～18日 授業料口座振替日	金		月	敬老の日	16
17	水		金	1)体験学習⑤⑥ 3)3科合同進路活動⑤⑥	月	1学期評価期間～21日 授業料口座振替日	水	運営委員会(5短)	土		火	生徒会選挙告示 駅頭指導～20日 授業料口座振替日	17
18	木	農薬777 入会式及び対面式③④	土	家)技術検定(食物)	火	街頭指導～21日	木	当高祭終日準備	日		水	運営委員会(5短)	18
19	金	1)2)アトリエ・ワークショップ 教育⑤⑥ 3)3科合同進路活動⑥ PTA体文三役会 家庭科技術検定研究協議会	日		水	PTA1回駅頭指導 運営委員会(5短)	金	当高祭Ⅰ	月		木	スポーツ大会予備日Ⅰ	19
20	土		月		木	花フェスタ2024札幌設置	土	当高祭Ⅱ	火	運営委員会	金	交通安全講話⑤⑥ 家2)特別実習(～27日)	20
21	日		火	街頭指導～23日	金	マラソン大会	日		水	農ク全道実績発表大会(岩見沢)～23日	土		21
22	月		水	内科検診Ⅱ 臨時職員会議(当高祭)	土	花フェスタ2024札幌(農業高校生ガ・デニングコンサート)～6/30	月	当高祭振替休日	木	PTA全国大会	日	秋分の日 全商情報処理検定	22
23	火	全部局同好会ミーティング 授業料口座振替日 運営委員会(5短)	木	尿検査Ⅱ 職員会議(5短)	日		火	定例職員会議(5短)	金		月	振替休日	23
24	水		金	3)3科合同進路活動⑤⑥ 農場長等研究協議会、AFS認証制度研修会(岩農)	月		水		土		火	2学期仮評価期間(～27日)	24
25	木	定例職員会議(5短) ライフオート花壇造成Ⅰ 授業料口座振替日	土	英語検定(1回目)	火		木	終業式 指定服登校 農業教育研究大会並びに農場協会北海道支部大会(帯広)～26日	日		水		25
26	金	3)3科合同進路活動②③ 全校集会④ PTA総会・合同役員会⑤ 授業参観⑥ 家ク)総会入会式⑥	日		水	農ク南連盟意見発表大会(大野)～28日 成績入力バ切日	金		月	始業式 指定服登校	木	定例職員会議(5短) 家ク)全道研究発表大会～27日	26
27	土		月	当高祭大綱審議⑥	木	定例職員会議(5短)	土		火	駅頭指導～30日 定例職員会議(5短)	金		27
28	日		火		金	成績一覧表提出 家ク)高齢者施設訪問 3)3科合同進路活動⑥	日		水	農ク全道意見発表大会(美幌)～29日	土	英語検定(2回目)	28
29	月	昭和の日	水	歯科検診	土		月	総合農学研究会 農業実験実習講習会7/29～8/2(帯広)	木		日		29
30	火	生徒総会議案審議⑥	木	農ク南連年度始総会・リーダー研修会(とわの森)	日	全商ビジネス文書実務検定	火		金		月	生徒会役員選挙⑥	30
31			金	1・2)職業体験会事前指導⑤ 3)3科合同進路活動⑤⑥			水		土				31
備考			学校環境衛生検査(水質) グループエンカウンター(1年) 田植え交流会(夢の国幼稚園)		性に関する講話(1年) 防災避難訓練 家ク石狩支部研究発表大会		職員救命救急講習(夏期休業期間中) 運営協議会 777-装飾技能士(学科・実技)試験		えい		デートDV講話(2年) 防災避難訓練 ドローン講習会(2年)		

日	曜	10 月	曜	11 月	曜	12 月	曜	1 月	曜	2 月	曜	3 月	日
1	火	中間反省会議資料提出締切	金	2)見学旅行Ⅳ 1)薬物乱用防止講話④	日		水	元日	土		土	卒業式 【入選】会場設営（2階）	1
2	水		土		月		木		日		日		2
3	木		日	文化の日	火	成績一覧表提出日 駅頭指導～6日	金		月	スキー授業	月	振替休日	3
4	金	成績入力締切日 家ク)高齢者福祉施設訪問 心の健康講話③④	月	振替休日	水		土		火	成績入力締切 スキー授業 駅頭指導～7日	火	【入選】一般入試（学力検査） 成績入力締切	4
5	土		火		木	成績会議(5短)	日		水	スキー授業	水	【入選】一般入試（面接）	5
6	日		水		金		月		木	成績一覧表提出 スキー授業 運営委員会(5短)	木		6
7	月	後期HR役員選出⑥	木	農ク収穫感謝祭①～④	土	第2回農業技術検定 家)技術検定(保育)	火		金		金	成績一覧表提出	7
8	火	一覧表提出 駅頭指導～11日	金		日		水		土		土		8
9	水	中間反省会議Ⅰ	土		月	家3)卒業制作発表会(～13日)	木	高等学校教育研究大会・ 教科部会研究集会（農業）	日		日		9
10	木	中間反省会議Ⅱ	日		火		金		月	【入選】推薦入試（3時間授業） 文化スポーツ大会選手選出	月	進級認定会議	10
11	金	教員対象学校説明会	月	教育相談週間Ⅱ～15日 第2回いじめアンケート	水		土		火	建国記念の日	火	【入選】追検査	11
12	土	農業高校食彩フェア	火	街頭指導～14日	木		日		水	年度末反省会議Ⅰ	水	3時間授業(完全下校12:00) 【入選】合否判定会議13:00	12
13	日		水		金		月	成人の日	木	年度末反省会議Ⅱ	木		13
14	月	スポーツの日	木	農ク役員選挙⑥	土		火		金	卒業認定会議 【入選】推薦合否判定会議	金	冬季文化スポーツ大会	14
15	火	玄関指導～18日 1)教科担任懇談会	金	家ク)HP校内発表大会	日		水		土		土		15
16	水	2)教科担任会議	土	家)技術検定（食物）	月	運営委員会（5短）	木		日		日		16
17	木	3)教科担任会議	日		火		金		月	1・2)学年末評価期間～21日 臨時職員会議（入試・卒業式）	月	【入選】合格発表 CBAテスト	17
18	金	運営委員会(5短) 家ク役員選挙⑥	月	2学期期価期間（～22日）	水		土		火		火	運営委員会(5短)	18
19	土		火		木	農業ク校内実績発表大会④～⑥	日	全商情報処理検定	水		水		19
20	日		水	運営委員会（5短）	金		月	始業式 指定服登校	木	運営委員会(5短)	木	春分の日	20
21	月	生徒会役員認証証⑥	木		土	家)技術検定(保育)	火	スキー授業 駅頭指導～24日	金	1・2)総発表会⑤⑥	金	【入選】2次受付開始	21
22	火	農ク全国大会(岩手)～24日	金	家ク)高齢者施設訪問	日		水	スキー授業 運営委員会(5短)	土		土		22
23	水		土	勤労感謝の日	月	定例職員会議(5短)	木	スキー授業	日	天皇誕生日	日		23
24	木	定例職員会議(5短)	日	全商ビジネス文書実務検定	火		金		月	振替休日	月	修了式 指定服登校 【入選】2次受付締切	24
25	金	全国産業教育フェア栃木大会 ～27日	月		水	終業式 指定服登校	土	英語検定（3回目）	火		火	年度末休業～31日	25
26	土		火		木		日	全商簿記実務検定	水	定例職員会議(5短)	水	定例職員会議	26
27	日		水	定例職員会議(5短)	金		月	3)学年末評価期間（～31日） スキー授業 文化スポーツ大会原案審議⑥	木		木	【入選】2次合格発表	27
28	月		木		土	閉庁日（～1/5）	火	スキー授業 臨時職員会議（入試・卒業式）	金	3)同窓会入会式・表彰式 ・卒業式予行 【入選】会場設営(2・3階)	金		28
29	火	2)見学旅行Ⅰ	金	成績入力締切	日		水	スキー授業 定例職員会議（5短）			土		29
30	水	2)見学旅行Ⅱ	土		月		木	農ク指導者研修会（旭川）～31 日			日		30
31	木	2)見学旅行Ⅲ			火		金				月		31
		稲刈り交流会（夢の国幼稚園） 運営協議会				農ク南連 秋季顧問会議（とわの森） 学校環境衛生検査（照度） シクラメン販売会		お米販売実習（アークス）		運営協議会		農ク南連 年度末顧問会議（とわの森） 学校環境衛生検査（空気） 米袋デザイン講座（1,2年）	

V 教 育 計 画

教 育 課 程

(1) 編 成 方 針

学習指導要領に基づき、学校教育目標ならびに学校課題の達成をめざし、次のねらいに基づいて教育課程を編成する。

- a 基礎・基本を重視し、生徒の適性・進路等に応じた教育課程の編成に努める。
- b 三学科の特色を生かした多様な科目の設定など、教育課程の弾力的な編成に努める。
- c 生徒の実態を踏まえ、社会や地域の変化に適切に対応した教育課程の編成に努める。
- d 自主的・主体的な特別活動を推進し、個性の伸長と豊かな人間性の育成を図る。

(2) 留 意 事 項

本校学校教育目標および高等学校学習指導要領に基づき地域や学校の実態及び生徒の能力、適性、進路等を充分考え、かつ学科の特色を生かした教育ができるよう配慮して編成するものとする。

- a 単位時間について
1 単位時間を 50 分とし、35 単位時間の授業を 1 単位とする。
- b 週当り授業時間数
各教科・科目、総合的な探究の時間、および特別活動を含めて 30 単位時間とする。
- c 単位の履修・修得
学校が定める履修教科・科目について、すべて履修・修得するものとする。
- d 卒業までに修得させる単位数
各教科・科目及び総合的な探究の時間を含めて 87 単位とする。
- e 選択科目の設定（普通科）
1・2 年次は基礎的科目を共通必修とし、3 年次は共通科目の他に、生徒の実態や進路志望（進学・就職）に応じた選択科目を設定する。
- f コース制（家政科）
各学科の目標に沿って、一般教科と専門教科をバランスよく修得することを目指している。
1 学年は基礎的科目を共通必修とし、2・3 学年は、専門性を重視した保育と食物調理の 2 コース制とする。
- g 「総合的な探究の時間」について
1 学年は、当別町をはじめとした地域の事柄や社会に興味・関心を持ち、自己との関りから問いを見つけ、自分たちにできることを見出すことを目標とした学習活動を実施する。
2 学年は、地域や社会との関わりから、当別町や地域について課題を設定することができ、情報を集め、整理・分析してまとめるとともに、課題解決に向けて必要な知識及び技能を実践的活動を通して身に付けることを目標とした学習活動を実施する。
3 学年は、職業や上級学校について、その種類や仕組みについて学ぶこと、また地域の課題解決に向け実際に調査・研究を行うことを主たる学習活動として実施する。

(3) 教育課程表

○令和6年度 学年別教育課程表

教科	科目	標準 単位	普通科					園芸デザイン科					家政科				
			1年	2年	3年			1年	2年	3年			1年	2年	3年		
			共通	共通	共通	選択①	選択②	共通	食品加工 活用	生活環境 改善	食品加工 活用	生活環境 改善	共通	保育	食物 調理	保育	食物 調理
国語	現代の国語	2	2					2	2	2			2	2	2		
	言語文化	2	2					2	2	2			2	2	2		
	文学国語	4		4							4	4				4	4
	国語表現	4			4												
	〇ことばの世界	3				3	ー										
地理歴史	地理総合	2	3					3					3				
	歴史総合	2		3							3	3				3	3
	世界史探究	3			3												
公民	公共	2		2					2	2				2	2		
	政治・経済	2			3												
数学	数学Ⅰ	3	4					2	2	2			3	2	2		
	数学Ⅱ	4		5													
	数学A	2			4						3	3				2	2
	数学B	2				3	ー										
理科	科学と人間生活	2	2					2					2				
	物理基礎	2					3	ー									
	化学基礎	2		3					2	2				3	3		
	生物基礎	2			3						3	3				3	3
	地学基礎	2		2													
保健体育	体育	7～8	3	2	2			3	2	2	2	2	3	2	2	2	2
	保健	2	1	1				1	1	1			1	1	1		
芸術	音楽Ⅰ	2	2					2					2				
	〇音楽表現	3					3	ー									
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	4					2	3	3			4				
	英語コミュニケーションⅡ	4		3	3									3	3	2	2
	論理・表現Ⅰ	2				3	ー				2	2					
家庭	家庭基礎	2	2					2									
	家庭総合	4											2	2	2		
情報	情報Ⅰ	2	2														
農業	農業と環境	2～6						3									
	課題研究	2～6					3	ー		2	2	2	2				
	総合実習	2～8						2	2	2	2	2					
	農業と情報	2～6						2	2	2							
	野菜	2～8							2	2	2	2					
	草花	2～8							2	2	3	3					
	生物活用	2～6							2	2	2	2					
商業	簿記	2～4				3	ー										
	情報処理	2～4		3													
家庭	生活産業基礎	2～4											2				
	課題研究	2～4												2	2	2	2
	生活産業情報	2～4											2				
	保育基礎	2～6												5			
	保育実践	2～8														8	
	生活と福祉	2～6												2		2	
	フードデザイン	2～8													2		
	服飾手芸	2～4					3	ー									
	食文化	1～2															2
	調理	4～14													5		5
	総合調理実習	3															3
小計			27	28	22	3	3	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
総合的な探究の時間			2	1	1			1	1		1		1	1		1	
合計			29	29	29			29	29		29		29	29		29	
特別活動	ホームルーム		1	1	1			1	1		1		1	1		1	

○令和6年度入学者 教育課程表

教科	科目	標準 単位	普通科					園芸デザイン科			家政科						
			1年	2年	3 年			1年	2年	3年	1年	2年			3年		
			共通	共通	共通	進学	就職	共通	共通	共通	共通	共通	保育	食物 調理	共通	保育	食物 調理
国語	現 代 の 国 語	2	2					2	2		2	2					
	言 語 文 化	2	2					2	2		2	2					
	文 学 国 語	4		4						4					4		
	国 語 表 現	4			4												
	○ 国 語 探 究	3				3											
地理歴史	地 理 総 合	2	3					3			3						
	歴 史 総 合	2		3						3					3		
	世 界 史 探 究	3			3												
公民	公 共	2		2					2			2					
	政 治 ・ 経 済	2			3												
数学	数 学 I	3	4					2	2		3	2					
	数 学 II	4		4													
	数 学 A	2				4	4			3					2		
	数 学 B	2				3											
理科	科 学 と 人 間 生 活	2	2					2			2						
	物 理 基 礎	2				3											
	化 学 基 礎	2		3					2			3					
	生 物 基 礎	2			3					3					3		
	地 学 基 礎	2		2													
保健体育	体 育	7～8	3	2	2			3	2	2	3	2			2		
	保 健	2	1	1				1	1		1	1					
芸術	音 楽 I	2	2					2			2						
	○ 音 楽 表 現	3					3										
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	4					2	3		4						
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		3	3				3				2		
	論 理 ・ 表 現 I	2				3				2							
家庭	家 庭 基 礎	2	2					2									
	家 庭 総 合	4									2	2					
情報	情 報 I	2	2														
農業	農 業 と 環 境	2～6						3									
	課 題 研 究	2～6					3		2	3							
	総 合 実 習	2～8						2									
	農 業 と 情 報	2～6						2	2								
	作 物	2～8							2	2							
	野 菜	2～8							2	2							
	草 花	2～8							2	2							
	食 品 製 造	2～8							2	2							
商業	簿 記	2～4					3										
	情 報 処 理	2～4		3													
家庭	生 活 産 業 基 礎	2～4									2						
	課 題 研 究	2～4										2	2		2	2	
	生 活 産 業 情 報	2～4									2						
	保 育 基 礎	2～6										5					
	保 育 実 践	2～8													8		
	生 活 と 福 祉	2～6										2			2		
	フ ー ド デ ザ イ ン	2～8											2				
	服 飾 手 芸	2～4					3										
	食 文 化	1～2															2
	調 理	4～14												5			5
	総 合 調 理 実 習	3															3
	小 計		27	28	15	13	13	28	28	28	28	19	9	9	16	12	12
	総合的な探究の時間		2	1		1		1	1	1	1		1			1	
	合計		29	29		29		29	29	29	29		29			29	
特別活動	ホームルーム		1	1		1		1	1	1	1		1			1	

令和6年度 【総務 ・ 進路部】

1 方針

1. 本校の教育活動、学校運営に関する業務を正常かつ円滑に遂行する
2. 生命を尊び、心身ともに健康で安全な生活を営む力を育てる

2 重点目標

1. 学校運営に関する業務を円滑に実践する
2. 業務の効率化と職場環境の整備に努め、連絡調整を円滑に実践する
3. 校舎内外の美化および環境の保全と心身の健康の保持増進を図る

3 実践項目

1. 儀式的行事・その他行事の連絡調整を図り実施する
2. 学年・分掌・学科・事務等の教職員間の連携を図る
3. 「学校案内」「体験入学」等により中学校・地域との連携を図る
4. P T A ・同窓会等関係機関との渉外・連絡調整を図る
5. 学校評価等を活用し、保護者・地域の意識を共有する
6. 心身の健康の保持増進、学校生活の充実を図る
7. 保健委員の活動の推進を図り、校舎内外の美化および環境の保全に努める
8. 芸術鑑賞の企画から計画、契約などの渉外・調整を行う

4 分掌業務

〈総務係〉

1. 総務部分掌総括・調整・年間計画の立案（高橋寿）
2. 儀式的企画・実施・記録に関すること（高橋寿）
3. 年間・月間の行事予定の連絡・調整・集約（高橋寿）
4. 運営委員会・職員会議に関する庶務的業務（高橋寿）
5. 各種記録・保管
職員会議録の記載（部長以外で輪番）
学校日誌の記載（高橋寿）
6. 各種編集物の作成
学校案内（ポスター・パンフレット）（高橋寿）
7. P T A ・同窓会等関係機関との渉外・連絡（高橋寿）
PTA三役会議・総会・合同役員会（高橋寿 大塚）
PTAだより（高橋寿）
PTA当番校に関する業務（高橋寿）
8. 「中学生一日体験入学」に関する業務（高橋寿）
9. 新入生予備登校に関する業務
実施要項、「当高生活のしおり」編集（澤田石）
10. 各種内規の整備・保管（高橋寿）
11. 着任者打ち合わせ資料・歓迎名札の作成（高橋寿）

〈管理係〉

1. 職員室の整備、配置図（座席表）の作成（高橋寿）
2. ロッカー・靴箱等の名札作成（高橋寿）
3. 特別教室等の鍵の管理（キーボックス名札の作成）（高橋寿）
4. 管理責任者一覧・名札の作成（澤田石）
5. 学校安全計画・学校保健計画の作成（澤田石）

〈文書係〉

1. 職員名簿・住所録の作成（高橋寿）
2. 諸統計・調査（アンケートの実施・集計）（穂田）
3. 関係文書等の保管（高橋寿）

〈保健係〉

1. 生徒の健康診断、健康管理・指導（鈴木淳）
2. 健康調査および諸資料の整理・保管（鈴木淳）
3. 生徒の疾病・負傷などの応急処置および医師との連絡（鈴木淳）
4. 学校災害共済給付に関すること（鈴木淳）
5. 保健室および薬品管理に関すること（鈴木淳）

〈環境美化係〉

1. 清掃分担区の割り当て、清掃用具の整備・保管（澤田石）
2. 学校環境、衛生に関すること（澤田石）
3. 保健委員の指導（澤田石）

〈芸術鑑賞係〉

1. 芸術鑑賞の計画・実施（契約等の渉外・調整）（澤田石）

5 年間業務

月	総務関係	保健	環境美化
4	年度始め業務、着任式・始業式、入学式 年度方針会議、運営委員会・職員会議（毎月） PTA新三役会議、PTA総会、PTA合同役員会	二計測・視力聴力検査 x線・心電図検査	ゴミ分別・清掃指導（毎月）
5	学校案内、ポスターの作成	尿検査 内科検査 歯科検診 学校環境衛生検査	
6	「中学生1日体験入学」準備開始 PTA全道大会		
7	終業式、PTAだより発行		大掃除
8	始業式、PTA全国大会	学校環境衛生検査	
9	「中学生1日体験入学」、中間反省会議		
10	北地区6校PTA合同研修交流会	見学旅行健康調査	見学旅行中の清掃分担
11	学校評価、年間行事予定作成開始		心の健康講話
12	終業式、卒業証書作成開始	冬季感染症予防指導 学校環境衛生検査	大掃除
1	始業式	冬季感染症予防指導	家庭学習期間の清掃分担
2	卒業式予行・表彰式・同窓会入会式 「当高生活のしおり」編集、年度末反省会議	冬季感染症予防指導	
3	卒業式、PTAだより発行 修了式・離任式 年度末業務		大掃除 掃除用具の点検

6 評価項目・観点

評価項目	観点
1. 儀式的行事が望ましく企画され、実施されたか。	行事で目指す資質・能力の提示を行ったか。
2. 各学年・分掌との連絡・調整が十分に図られたか。	課題判明の初動から組織力で対応できたか。
3. P T A・同窓会に関する事務局業務が円滑に行えたか。	総務の取組として保護者に見方・考え方が広がったか。
4. 状況に応じた適切な健康管理・指導が行われたか。	生徒自身が自己で健康管理を実施出来たか。
5. 学習・生活環境が保たれたか。	生徒が自己評価で学習を学ぶ意欲が高まったか。
6. 生徒募集に向けた取組が円滑に行われたか。	学校案内や体験入学を通して学校の様子が地域に公開できたか。

【進路指導関係】

1. 方針

生徒の能力を開花させるよう援助し、生徒の能力に応じた進路決定を推進する。

2. 重点目標

- (1) 進路意識の醸成と目標の明確化を促す進路指導
- (2) 基本的生活習慣の定着および良識的な社会人の育成を目指した進路指導の推進
- (3) 学年・学科との連携および保護者や地域社会と連携したキャリア教育の推進

3. 実践項目

- (1) 面接・プレゼン指導を通じたコミュニケーション能力育成の推進
- (2) キャリア学習および就職・進学指導の推進
- (3) 校内ガイダンス・職業説明会等、地域社会や外部機関との連携

4. 分掌業務 ◎大塚 穂田 市澤 高橋一 辻 ◎高橋寿 澤田石 鈴木淳

【総務】(1) 分掌業務の総括・連絡・調整(大塚)

(2) 公文書の授受・整理・保管(大塚)

(3) 物品購入・会計処理(穂田)

(4) 来客対応：就職(大塚・市澤・高橋一) 進学(穂田・辻)

(5) 探究の時間関係(市澤・高橋一・辻)

(6) 面接指導年間計画立案(市澤・高橋一・辻)

(7) 公務員模試計画立案(大塚・穂田)

(8) 学年対応：3年(市澤・大塚) 2年(高橋一) 1年(辻)

(9) 進路行事・支援プログラム・模試運営・校外行事引率(進路指導部全員)

(10) 各種会議：職業紹介業務連絡(HW)会議(大塚)

【就職】(大塚・市澤・高橋一・辻)

(1) 就職に関する文書の作成・発送・保管

(2) 就職者用調査書・証明書発行事務

(3) 就職希望者のとりまとめ・調査・報告

(4) 求人検索および求人票の出力・整理

(5) 就職に関する郵送物の受領・整理

(6) 就職審査委員会運営

【進学】(穂田・大塚・市澤)

(1) 進学に関する文書の作成・発送・保管

(2) 進学者用調査書・証明書発行事務

(3) 進学希望者のとりまとめ・調査・報告

(4) 進学に関する郵送物の受領・整理

(5) 進学審査委員会運営

5. 年間業務

月	3 学年	2 学年	1 学年
4	進路希望調査 進路別ガイダンス（総探）	進路希望調査Ⅰ	
5	（公務員模試） 就職希望者支援プログラム開始 校外進路相談会	校外進路相談会	
6	（公務員模試） ジョブカフェGoGo企業説明会	校外職業体験会	校外職業体験会
7	求人票公開開始 当別町企業説明会 （公務員模試） 就職希望者オリエンテーションⅠ		
8	就職希望者オリエンテーションⅡ 就職審査委員会 面接指導開始		
9	就職書類発送 就職模擬面接（町内企業経営者） 就職試験開始 進学審査委員会（専門学校） 進学書類発送（専門学校）		
10	進学審査委員会（大学・短大） 進学書類発送（大学・短大）	公務員基礎力確認模試開始	
11	就職合同面接会Ⅰ	職業説明会	面接指導開始
12	就職未内定者指導（HW）	進路希望調査Ⅱ	
1	進路に関するアンケート		職業適性検査
2	就職合同面接会Ⅱ	進学資金説明会	進学資金説明会
3			

6. 評価項目・評価の観点

（１）キャリア教育の推進（生き方・在り方の推進）	・授業や行事等で目指す資質・能力を提示を行ったか。
（２）地元企業等の連携による地域の教育資源の活用	・生徒が主体的に社会参画をできたか。
（３）小・中・高・大の連携による教育活動の充実	・異年齢間の学習により、見方・考え方が広がったか

令和6年度 学習支援部年度方針

育成を目指す資質・能力

当高力6（six）～尊敬心、創造力、積極性、探究力、協調性、課題解決力

1. 方針

- 1 身に付ける資質・能力を明確にし、教育活動の充実を図り教育の質の向上に努める。
- 2 一人一人の個性や能力に応じた指導を目指し対話的で深い学びを実現する授業改善に努める。
- 3 ICTの利活用及び図書視聴覚教材の管理に努める。
- 4 分掌業務の円滑な遂行に努める。

2. 重点目標

	重点事項	評価の観点
学習指導	・育成を目指す資質・能力を授業等で明確化する。	・授業や行事等で目指す資質・能力の提示を行ったか。
	・達成感を得られるような学習者中心の主体的・対話的で深い学びを実践する。	・対話型授業実践や効果的なICT利活用を行ったか。 ・生徒の自己評価で学ぶ意欲が高まったか。
	・適切な観点別評価の実施する。	・評価から生徒の成長が見られたか。

3. 実践項目

- 1 授業規律の確立と学習環境作りを推進する
- 2 学力的課題を把握する
- 3 評価・評定および進級・卒業認定について検討する
- 4 授業時数の確保と調整に努める
- 5 学科、教科、学年、他分掌との連携を図る
- 6 教務規程の整理と見直しを進める
- 7 校務支援システムによる業務の整理と効果的な利用を進める
- 8 ICTに関する研修等を企画・運営する
- 9 学校HPの充実を図り、維持・管理に努める
- 10 図書室や情報処理室の維持・管理に努める
- 11 図書教材や視聴覚教材の整備・充実を図る

4. 分掌業務

<総務係> ◎神田

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1 分掌業務の総括・連絡調整 | 神田・松本 |
| 2 年間計画の作成 | 神田 |
| 3 教育課程編成委員会 | 神田・切江・幡野・伊藤・松本・古谷・鶴沼 |
| 4 教務規程の運用 | 神田・松本 |
| 5 生徒在籍・異動の取りまとめ | 神田 |
| 6 教科・学年・分掌との連絡調整 | 松本・幡野・伊藤 |
| 7 教育実習 | 神田 |
| 8 入学者選抜委員会 | 神田・松本・古谷・鶴沼・幡野・伊藤
切江・小倉・坂口 |
| 9 校務支援システム | 神田・鶴沼・切江 |
| 10 学校要覧（教育計画） | 神田・幡野・伊藤・松本・山田 |

<時間割係> ◎松本

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 時間割の作成と運用 | 松本・幡野・伊藤・鶴沼 |
| 2 時数調整 | 松本・幡野・伊藤・鶴沼 |
| 3 時間割登録 | 鶴沼・切江 |

<教務係> ◎神田

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 諸調査・記録 | 神田・小倉 |
| 2 教科書・指導書・補助教材 | 松本・小倉・坂口 |
| 3 諸用紙・物品の整備・保管・供給 | 神田・山田 |
| 4 シラバスの集約と作成 | 切江・小倉 |
| 5 教科選択 | 切江・松本 |
| 6 指導要録の整理・保管 | 全員 |

<学習指導係> ◎松本

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 学習指導に関わる企画・推進 | 松本・古谷・切江・鶴沼 |
| 2 各種テスト・学習評価 | 松本・古谷・切江・鶴沼 |
| 3 成績資料の整備・保管 | 松本・切江・鶴沼 |

<総探係> ◎古谷

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 総探の企画・推進 | 古谷・幡野・伊藤 |
| 2 地域との連携・調整 | 古谷・松本・鶴沼・切江・小倉 |

<情報係> ◎鶴沼

- | | |
|-----------------------|----------|
| 1 校内Wi-Fi及びサーバの維持・管理等 | 鶴沼・切江・神田 |
| 2 ICT機器の維持・管理等 | 鶴沼・切江・神田 |
| 3 各種アカウントの管理 | 鶴沼・切江・神田 |
| 4 学校HPの更新及び維持・管理 | 鶴沼・切江・神田 |
| 5 学校メールの運用 | 鶴沼・切江・神田 |

<視聴覚係> ◎切江

- | | |
|--------------------|----------|
| 1 視聴覚機器の利用促進 | 鶴沼・切江・神田 |
| 2 視聴覚教室及び機材の整備・保守等 | 鶴沼・切江・神田 |

<図書係> ◎小倉

- | | |
|-------------------------|-------|
| 1 図書資料・図書室利用の指導 備品などの整備 | 小倉・山田 |
| 2 図書購入・分類・貸出業務 広報活動の促進 | 小倉・山田 |

5. 年間計画

月	内 容
4	年度方針作成、新入生・保護者オリエンテーション、時間割作成、基礎力診断テスト（4月9日） シラバスの集約と作成、指導要録整備、校務支援システム年度初設定、情報機器の点検・整備 校内LAN等の設定、新入生Googleアカウント登録、学校HP管理、総探開始、学校要覧（教育計画）
5	教科選択ガイダンス、高体連特別時間割作成、HP管理、図書希望調査1回目
6	教科選択決定、教科書選定、指導要録説明、教科担任懇談会、1学期評価、HP管理
7	成績集計、成績会議、学習指導保護者懇談会、研修会、情報機器メンテナンス・点検、HP管理
8	情報機器メンテナンス・点検、HP管理
9	中間反省、2学期中間評価、HP管理、図書希望調査2回目
10	見学旅行特別時間割作成、成績集計、教科担任懇談会、HP管理
11	2学期末評価、HP管理
12	成績集計、成績会議、学習指導保護者懇談会、スキー授業時間割作成、研修会、HP管理、図書希望調査3回目
1	3年学年末評価、入選業務、情報機器メンテナンス・点検、HP管理
2	成績集計、卒業認定会議、時数補充、年度末反省、入選業務、総探発表会、1・2学年末評価、HP管理
3	成績集計、進級認定会議、時数補充、追認考査、入学者選抜業務、指導要録完成提出（諸帳簿提出） 総探表彰式、総探計画作成、情報機器の確認・点検、校内LAN整備・点検、HP管理、蔵書点検

6. 評価項目

- 1 主体的な学習指導の推進は行われたか。
- 2 授業時間割の効果的な運用が行われたか。授業時数は確保できたか。
- 3 教務規程の適切な運用が行われたか。
- 4 業務の分担と協力が円滑に行われたか。
- 5 総合的な探究の時間は計画通りに実施できたか。
- 6 ICTの利活用や図書視聴覚施設や機器の利用は十分だったか。
- 7 学校HPの維持・管理は適切になされたか。
- 8 各種アカウントの管理は適切になされたか。

1 方針

生徒が社会の中で自分らしく生きることが出来る存在へと、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える。

2 重点目標

- 1 学年・分掌との連携を密にし、生徒の「自己指導能力」の確立を目指す。
- 2 家庭との連携を深め、教育相談活動等を取り入れ「当高力」の育成を目指す。
- 3 地域との連携を深め、「課題未然防止教育」に努める。

3 実践項目

- 1 「共感的な人間関係」形成のために生徒理解と交流関係を推進。
- 2 「未然防止」「自己肯定感」の高揚のために生徒理解と教育相談の実施。
- 3 「自己決定の場」を提供し、生徒の個性・可能性の伸長を図る。
- 4 「自己実現」を促す教育活動を推進し、社会人としての基礎力を育成。
- 5 「安心・安全な風土」を醸造し、自他共の命を守る教育を推進。
- 6 ルールメイキングによる学校規則の見直しを推進。
- 7 各学年との情報共有と共通理解を図る。
- 8 生徒会活動の支援。

4. 分掌業務

<総務係>

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1 部内連絡調整・各種統計・諸届様式に関する事。 | 佐々木・鈴木豊 |
| 2 問題行動対応に関する事。 | 全員 |
| 3 生徒支援に関する事。 | 扇子・鈴木豊・佐々木 |
| 4 各種統計調査・研修・講話等に関する事。 | 鈴木豊・佐々木 |

<校内係>

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1 いじめ対応に関する事。 | 佐々木・扇子・鈴木豊 |
| 2 教育相談に関する事。 | 鈴木豊・佐々木 |
| 3 貴重品ロッカー・落とし物・指定服に関する事。 | 中村・加藤 |
| 4 生徒支援部通信・休業中の生活に関する事。 | 鈴木豊・佐々木 |
| 5 ルールメイキング対応に関する事。 | 藤森・佐々木・(学習支援部担当者) |

<校外係>

- | | |
|--------------------------|-----------|
| 1 登下校巡回・通学マナー支援（PTA） | 中村・加藤・佐々木 |
| 2 交通安全啓蒙活動（講話・標語）に関する事。 | 加藤・中村 |
| 3 アルバイト・自転車通学・四輪免許に関する事。 | 中村・加藤・高橋真 |
| 4 生徒手帳・身分証明写真に関する事。 | 加藤・中村 |
| 5 SNS・ネットパトロールに関する事 | 高橋真・吉浜 |

<生徒会>

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1 生徒会執行部の統括。 | 藤森・鈴木豊 |
| 2 生徒会行事の企画調整・実施細案に関する事。 | 藤森・鈴木豊 |
| 3 生徒総会・役員選挙・認証式に関する事。 | 加藤・中村 |
| 4 生徒会会計業務に関する事。 | 加藤・中村 |
| 5 LHR年間計画。 | ③高橋真・②高井・①吉浜 |
| 6 各種委員会活動の支援。 | |
| (代表委員会・選挙管理委員会) 藤森・高橋真 | (体育委員会) 吉浜 |
| (文化委員会・生徒会誌) 扇子・鈴木豊 | (保健委員会) 高井・(進路総務) |

北地区教護協会幹事会 高井・佐々木

当別地区青少年指導センター 鈴木豊・藤森

5. 年間計画

月	実 施 計 画	生徒会年間計画
4	①学校いじめ対策委員会 (いじめ防止対策方針確認・公表)「身だしなみ講話」 1 教育相談週間 安全指導 (1) 自転車通学届受付・自転車保険・JR利用者調査	生徒会支援、行事計画等立案 生徒会入会式、部員調査 クラス役員選出、各種委員会
5	グループエンカウンター (1) 「いじめ対応校内研修」コンパスの活用について 子ども理解支援ツール「ほっと」実施 (1) 教育相談アンケート	壮行会、高体連 生徒総会
6	②学校いじめ対策委員会 第1回「いじめアンケート」 「薬物乱用防止教室」(1学年)	学校祭原案審議
7	「ネットトラブル防止講話」 いじめアンケート結果公表	学校祭、部活動活動状況
8	安全指導(2) (2) 教育相談アンケート	
9	③学校いじめ対策委員会 I「学校いじめ対策組織」チェックリスト 「交通安全講話」交通安全標語作成 「四輪免許取得説明会」	秋季スポーツ大会
10	自動車学校入校許可 (2) 「いじめ対応校内研修」専門家活用研修 防犯教室(1学年)	生徒会役員・クラス役員改選 各種委員会
11	④学校いじめ対策委員会 第2回「いじめアンケート」 2 教育相談週間	生徒会誌「泥炭地」編集業務
12	安全指導(3) いじめアンケート結果公表	
1	⑤学校いじめ対策委員会 (3) 教育相談アンケート	
2	II「学校いじめ対策組織」チェックリスト	生徒会誌「泥炭地」発行、
3	⑥学校いじめ対策委員会	冬季文化スポーツ大会 生徒会決算・予算案作成 部活動活動状況確認・日誌回収

6. 評価項目

- 1 生徒理解と交流関係を推進し、「共感的な人間関係」を形成するよう努めたか。
- 2 生徒理解と教育相談の実施により、「未然防止」や「自己肯定感」を高揚させるよう努めたか。
- 3 生徒の個性や可能性の伸長を図るために「自己決定の場」を提供するよう努めたか。
- 4 自己実現を促す教育活動の推進によって、社会人としての基礎力を育成することが出来たか。
- 5 「安心・安全な風土」を醸造し、自他共の命を守る教育を推進するよう努めたか。
- 6 ルールメイキングによる学校規則の見直しと教職員への共通理解を推進するよう努めたか。
- 7 各学年との情報共有と共通理解を図るよう努めたか。
- 8 生徒会活動の支援を図るよう努めたか。

部・外局・同好会一覧

	名 称	顧 問		部員数
運動系部	テ ニ ス 部	鵜沼	古谷	15
	サ ッ カ ー 部	中村		0
	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 部	神田	切江	13
	男 子 バ ド ミ ン ト ン 部	鈴木豊	高井	7
	女 子 バ ド ミ ン ト ン 部			8
	卓 球 部	市澤	澤田石	6
	陸 上 競 技 同 好 会	藤森		10
	運 動 部 付 顧 問	高橋寿幸		
文化系部	吹 奏 楽 部	切江	高橋真一	9
	書 道 部	加藤		0
	写 真 部	吉浜		8
	漫 画 研 究 部	幡野		8
	美 術 部	高橋真理		4
	情 報 処 理 部	佐々木		2
	文 化 部 付 顧 問	大塚		
外局	放 送 局	松本		1
	図 書 局	穂田		2
	ボ ラ ン テ ィ ア 局	穂田		0
執行部	生 徒 会	藤森・鈴木豊・加藤・中村		14
	農 業 ク ラ ブ	辻・高橋真一		8
	家 庭 ク ラ ブ	扇子・坂口・伊藤		7

令和6年度 LHR計画

日	曜日	時	1学年	2学年	3学年
4月8日	月		入学式(学級開き)	式場設営	進路希望調査
4月9日	火	1	学級開き	進路希望調査	式場片付け
4月10日	水	1	個人写真撮影		
4月10日	水	2	個人写真撮影		
4月11日	木	5	全校集会（生活・通学マナー・整列指導）		
4月11日	木	6	前期HR役員選出		
4月15日	月	6	オリエンテーション（学校生活）	進路希望調査	進学・就職指導
4月22日	月	6			進学・就職指導
4月26日	金	4	全校集会（連休中の生活）		
4月30日	火	6	生徒総会原案審議		
5月7日	火	6	壮行会		
5月13日	月	6	生徒総会		
5月20日	月	6			進学・就職指導
5月27日	月	6	学校祭大綱審議		
6月3日	月	6	第1回いじめアンケート	進路/学習指導、第1回いじめアンケート	進学・就職指導
6月10日	月	6	学校祭細案審議		
6月17日	月	6			学校祭に向けて
6月24日	月	6	進路希望調査	学校祭に向けて	学校祭に向けて
7月1日	月	6	ネットトラブル防止講話		
7月8日	月	6	秋季スポーツ大会原案審議		
7月25日	木		夏休みに向けて・秋季スポーツ大会選手選出		
8月26日	月		2学期に向けて		
9月2日	月	6	(進路・学習指導)	コミュニケーションプログラム	進学・就職指導
9月9日	月	6	進路・学習指導	進路/学習指導	進学・就職指導
9月30日	月	6	生徒会役員選挙		
10月7日	月	6	後期HR役員選出		
10月21日	月	6	認証式		
10月28日	月	6		見学旅行に向けて(出発前日)	進学・就職指導
11月11日	月	6	第2回いじめアンケート	見学旅行のまとめ、第2回いじめアンケート	進学・就職指導
11月18日	月	6	面接指導準備	見学旅行のまとめ	進学・就職指導
11月25日	月	6	面接指導	進路希望調査	進学・就職指導
12月2日	月	6	面接指導		進学・就職指導
12月9日	月	6	面接指導	進路/学習指導	進学・就職指導
12月16日	月	6	面接指導		進学・就職指導
12月23日	月	6			進学・就職指導
12月25日	水		冬休みに向けて		
1月20日	月		3学期に向けて		
1月27日	月	6	冬季文化・スポーツ大会原案審議		家庭学習に向けて
1月31日	金				
2月3日	月	6	各クラス対応	進路ガイダンス	
2月10日	月	6	冬季文化・スポーツ大会選手選出		
2月17日	月	6			
2月28日	金				卒業式に向けて
3月1日	土				卒業にあたって
3月10日	月	6	各クラス対応(1年間の振り返り)	2年生のまとめ1	
3月17日	月	6		2年生のまとめ2	
3月24日	月		春休みに向けて		

(2) 学 年 会

令和6年度(2024 年度) 1学年基本方針

体系化:1学年:高校生活の始まりとしてまずは、自己理解を深める。

2学年:積極的なアプローチ(行動・実践)実績作り

3学年:結実(自己実現・進路実現・将来への明確なビジョン)

1 基本方針

様々な諸課題について、自ら考えさせることの徹底を図り、自ら解決するための手段・方法を見
つけ出すための支援をする。

※なぜ、〇〇しなければならないのか。〇〇が必要なのか。をじっくりと考えさせ、育てる。

STEP1 自ら考えることの意識付け・模索

STEP2 到達目標の設定(スモールステップ)

STEP3 期間・区切りごとの達成状況の確認、再目標の設定→2年次に繋げる

2 重点目標

(1) 学習活動の充実を図るため、能動的な学習を促す。(授業・学習への取り組み意欲の向上に
つなげるような支援体制の構築)

★目指す力:学科の特性に合わせた知識・技術、創造力、積極性、探究心、課題解決力

(2) 高校生活全般において楽しく、活き活きと活動できるような環境作りを行う。

(身だしなみについての理解を深める・集団行動・行事への積極的な取り組みができるような
支援体制の構築)

★目指す力:積極性、協調性、尊敬心

(3) 進路実現に向け自ら考え、取り組む力を養う。(職業観の育成)

★目指す力:創造力、積極性、探究心、課題解決力

3 実践項目

(1)授業への取り組み姿勢の定着を図る。

(LHR や面談を通じて受動的な思考ではなく、能動的な思考への意識づけを図る。)

(2)高校生として清潔感があり、清楚な身だしなみの定着を図る。

(個別ではなく集団で考えながら、意識の定着を図っていく。)

(3)集団行動において自分と他者の友好的な関係の構築を図る。

(自己理解の徹底を図り、他者の存在を受け入れる寛容の精神を養う。)

(4)進路実現に向けて、段階的な目標の設定を行い、目指すべき方向性の明確化を図る。

(早くから未来構想への意識づけを行い、今、現在やるべきことを明確にさせる。今が2年次、3 年
次につながるステップアップ方式を意識させる。)

(5)生徒の成長のため、保護者や地域と連携を図り、学校・家庭・地域一体となった教育活動を意
識する。

(6)働き方改革の促進を図る。

ア 前年度踏襲を基本とせず、現状、効果が低いと判断できるものは削減する。

イ 役割分担を明確にする。

ウ 早めに準備を行い、情報共有を徹底させることにより、会議数、会議時間を減じ、効率的な業務となるようにする。

4 学年業務

(1)総 務:学年総括(吉浜) 在籍・転出入・学年PTA・見学旅行・渉外等(吉浜 辻 坂口)

(2)学習支援:LHR計画(吉浜 辻 坂口)

学習指導補助・朝学習計画・教科担任懇談会資料作成・集約(神田 小倉)

(3)生徒支援:規律(服装・頭髪・ルールメイキング等)及び集団行動指導・行事・個別サポート
基本全員指導(適宜役割分担を行う)

(4)進 路:進路指導計画・進路希望調査・進路ガイダンス(吉浜 辻 坂口)

面接指導・資料収集(提供)・講習(藤森 幡野 小倉)

(5)保健安全:清掃活動・健康診断・健康管理・発育測定・スポーツ振興センター等(鈴木淳 藤森)

(6)総合的な探究の時間:(普)古谷 吉浜 藤森 神田 小倉

(園)辻 幡野 大淵 (家)坂口 (小倉)

(7)学年会計:藤森 古谷 小倉

5 評価項目・観点

(1)資質・能力の確実な育成・定着

<観点>

ア 学習への取り組み状況が能動的なものであったか。

イ 高校生らしい爽やかで清楚な身だしなみを理解し、遵守することができたか。

ウ 自己理解と他者の意見や存在を認め、協調性を身につけたか。

(2)学校組織の強化・活性化を通した人材育成

<観点>

ア 進路実現に向けて、職業観を育て、自らの進路に向き合うことができているか。

イ 業務のスリム化・効率化を図りながら、改善・発展できるような業務体系がとれたか。

(3)地域創生に向けた学校の魅力化推進

<観点>

ア 保護者や地域との連携を密にとり、地域一帯となった教育活動を展開できた。

イ 地域における生徒の活躍・学びの場を提供し、深い学びとすることができたか。

【第2学年 教育計画】

1 方針

「進路実現に向けて他者と協働しながら、変化する社会に適応できる生徒を育てる。」

2 重点目標

- 1 基本的な生活習慣の定着に努める。
- 2 学力と学習意欲の向上に努める。
- 3 自己と他者への理解を深め、協働する力を養う。
- 4 情報モラルや情報リテラシーを向上させる。

3 実践項目

- 1 集団生活のルールについて主体的に考えさせながら、社会性の向上を目指す。
- 2 教科担任との連絡を密にし、自ら学び方を考える機会を大切にする。
- 3 各種行事や探究的な活動を通じて、他者とのつながりや学びを深める。
- 4 情報端末の使用により、情報社会における行動規範や有効活用する方法を考える。

4 学年業務

- ・総務～学年総括，在籍，転出入，学年PTA，見学旅行，渉外等
◎高橋・高井・切江・松本・澤田石・伊藤・坂井
- ・学習支援～学習指導，補習，教科担任懇談会，諸統計（考査等），朝学習等
◎切江・松本・伊藤
- ・生徒支援～生徒規律指導（服装・頭髪指導），集団行動指導，行事，LHR計画等
◎高井・佐々木・中村・加藤
- ・進路指導～進路指導計画，進路ガイダンス，面接指導，資料収集・提供，講習等
◎高橋・澤田石・高井・切江
- ・総合的な探究の時間～総合的な探究の時間の計画と実施に関係すること
◎高井・切江・高橋
- ・保健安全～清掃活動，健康診断，発育測定，スポーツ振興センター，健康管理等
◎澤田石・高橋・中村・加藤
- ・学年会計～学年学級費の支出決算
◎高橋・高井・切江

5 評価項目・観点

- 1 集団生活のルールについて主体的に考えさせ、社会性の向上を目指すことができたか。
- 2 教科担任との連絡を密にし、自ら学び方を考える機会を大切にできたか。
- 3 各種行事や探究的な活動を通じて、他者とのつながりや学びを深めることができたか。
- 4 情報端末の使用により、情報社会における行動規範や有効活用することができたか。

【令和6年度第3学年】

1 方針

「他者と協働して自己理解を深め、
変化する社会に挑む心身を養い、
自己の進路を実現させる。」

2 重点目標

1. 他者との協働から自己理解の深化を図る。
2. 基礎学力の定着を促進し、自己の進路実現のための学習意欲の向上に努める。
3. 情報活用能力を育成する。

3 実践項目

1. 各種行事や探究活動を通じて他者との学びを深めるとともに、振り返りを行う。
2. 進路担当や教科担任との連絡を密にし、自ら学び方を考える機会を大切にする。
3. 情報端末を含む記録媒体の利活用を推進し、変化する社会における行動規範や膨大な情報の有効活用方法を考える。

4 学年業務

- ・総務～学年総括、在籍、転出入、学年PTA、渉外等
◎市澤・鶴沼・高橋真理・鈴木豊・高橋寿・穂田
- ・学習支援～学習指導、補習、教科担任懇談会、朝学習等
◎鶴沼・山田
- ・生徒支援～生徒規律指導（服装・頭髪指導）、集団行動指導、行事、LHR計画等
◎鈴木豊・高橋真理・扇子
- ・進路～進路指導計画、進路ガイダンス、面接指導、資料収集・提供、講習等
◎大塚・市澤
- ・総合的な探究の時間～総合的な探究の時間の計画と実施に関係すること
◎鶴沼・大塚・市澤・穂田
- ・保健安全～清掃活動、健康診断、発育測定、スポーツ振興センター、健康管理等
◎高橋寿・穂田
- ・学年会計～学年学級費の支出決算
◎山田・市澤・鶴沼・高橋真理

5 評価項目

1. 各種行事や探究活動を通じて他者との学びを深めたか。自己理解は深化したか。
2. 教科担任との連絡を密にし、自ら学び方を考える機会を重視したか。
3. 情報端末を含む記録媒体の利活用を推進し、変化する社会における行動規範や膨大な情報の有効活用方法を考える機会は十分であったか。

(3) 園芸デザイン科

< 年度方針 >

1 方針

専門授業を通して農業の基本的な知識と技術を学び、農産物の生産技術を中心に農業経営のあり方、地域課題について考え目標の深化を図る。

また農業や農業関連産業を通じ、地域社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。

2 重点目標

- (1) 農業の各分野について体系的・系統的に理解すると共に、関連する技術を身につける。
- (2) 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な「豊かな人間性」を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
- (4) 「農業クラブ員」としての意識の向上、主体的活動をさらに充実させる農業クラブ活動を展開する。

3 実践項目

- (1) 当別町の基幹産業である水稻、花卉、野菜栽培、食品製造を通して農業の果たす役割や食料生産の重要性の理解を図る。
- (2) 「地元愛」を深化させるために当別町の農業や関連産業に触れる機会を多く設ける。
- (3) 地域農業界の関係者との交流や対話。生徒同士の協議の場を作り、課題に対して科学的な根拠に基づき答えを導く。
- (4) 学校農業クラブ活動による校外活動や各種競技会への挑戦をととして科学性・社会性・指導性を高める。

4 学科内業務

< 総務・企画 > (◎幡野 ○高橋真一)

- (1) 校外校内文書の取扱いに関すること。
- (2) 予算運用および、科内会議に関すること。
- (3) コース・教科・科目に関すること。
- (4) 渉外に関すること。

< 農業クラブ > (◎辻 ○高橋真一・高橋寿幸<会計>)

- (1) 農業クラブ活動全般に関すること。
- (2) 専門分会活動に関すること。
- (3) 農業クラブOB会との連携に関すること。

< 資格取得 > (◎高橋真一 ○高橋寿幸・辻・幡野)

- (1) 検定・資格に関すること。
- (2) 検定実施主体等との連絡調整。
- (3) 外部・校外に関すること。

< 農場運営 > (◎幡野 ○高橋真一・高橋寿幸・辻・大淵・坂井)

- (1) 授業と連動、意識した農場環境づくりと効果的な運営。
- (2) 地域の環境と産業に配慮した開かれた農場。
- (3) 環境に配慮した持続可能な循環型農業の実践。

5 年間計画

	校 内 活 動	校 外 活 動	備 考
4月	農ク入会式・対面式	ライフオート花壇造成Ⅰ (2・3年)	
5月	農ク年度始め総会・PJ計画発表 校内意見発表大会	花・野菜苗販売会 南連農ク年度始め総会 & リーダー研修会(とわの森)	田植え交流会
6月		花フェスタ2024札幌 農ク南連実績発表大会 (静内農業) 農ク南連意見発表大会 (大野農業)	
7月	校内技術競技大会	ライフオート花壇造成Ⅱ	総合農学研究会 フラワー装飾技能士 3級学科/実技試験
8月		農ク全道技術競技大会 ・フラワー(旭川農業) 農ク全道実績発表大会 (岩見沢農業) 農ク全道意見発表大会 (美幌)	
9月		インターンシップ(2年) ライフオート花壇造成Ⅲ (1・2年)	中学生体験入学 ドローン講習会(2年)
10月		食彩フェア 農ク全国大会(岩手) 全国産業教育フェア (栃木)	稲刈り交流会
11月	収穫感謝祭 役員選挙	シクラメン販売会	南連農ク秋期顧問会 議(とわの森)
12月	校内実績発表大会	お米販売実習	農業技術検定
1月			農業教育研究集会 農ク指導者研修会
2月	米袋デザイン講座		南連農ク年度末顧問 会議(とわの森)
3月			

6 評価項目・観点

1. 生徒の意欲喚起に努めることができたか
2. 安全教育・安全指導が充実していたか
3. 施設・機器が有効に利用されるように整備を進めたか
4. 効果的な実学教育が実施できたか

<農場運営計画>

- 1 重点目標

(1)

石狩の農業や地域社会の発展に寄与できる人材育成と、地域に開かれた農業高校として、各種教育活動を推進する。

(2)

ICT等を取り入れ、安全で効率的な農場整備を推進する。

(3)

安定して継続した農場運営を推進する。

(4)

みどりの食料システムを意識した持続可能な農業と農場管理を推進する。

(5)

学校への理解浸透と生徒募集のために地域への情報発信を推進する。
- 2 実施事項

(1)

R6年度教育課程（作物・花卉・野菜・食品製造の4分野学習）を意識し予算や業務分担を明確にして、学習内容や環境の整備を継続して進める。

(2)

安全で効率的に実習ができるよう機械や道具の適切な管理（取り扱い・点検整備・保管）と環境整備を継続して実践する。

(3)

農場備品を整理し、廃棄・更新を進め、効率的な備品管理に努める。

(4)

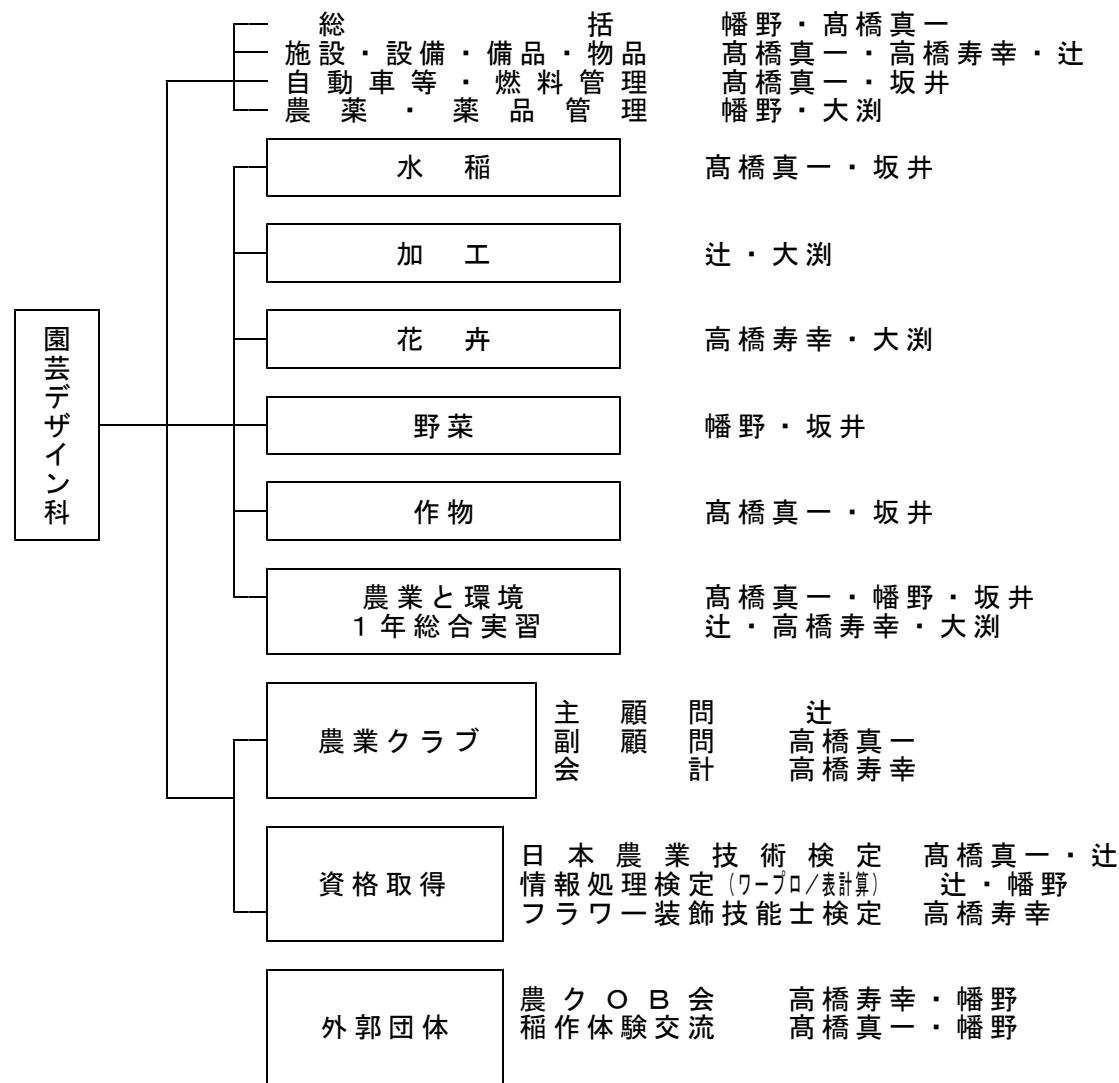
技術継承・情報共有のため記録と表示、マニュアルを充実させるとともに、可能な限り複数体制で取り組むよう留意する。

(5)

関係機関との連携・地域イベントへの参加。

(6)

活動の記録をしっかりとこない、ホームページ・学校案内パンフレット等を通して地域に情報を発信する他、中学生（保護者）・中学校への情報発信を充実させる。
- 3 業務分担



4 教育農場

- (1) 農場実習施設
 農場管理室・・・270m²
 園芸実習室・・・220m²
 穀物調整実習室・・・200m²
 温室（4棟）・・・90m²×4

(2) 実習地

地 目	面 積
ビニールハウス 〃	108m ² ×2棟 75m ² ×1棟
露地圃場	A:960m ² (240m ² ×4) B:180m ² C:210m ² D:72m ² E:90m ²
造園緑化実習地	900m ²
水 田	36.6a (27.1a+9.5a) 約40a

(3) 校舎内実習施設

- 1階：第二調理室
 2階：土肥料教室・バイオクリーン教室
 3階：応用微生物教室

5 各担当の業務計画

- (1) 運営の基本方針
 ①地域の主要作物を活用した魅力的な教育活動の展開。
 ②食の安心・安全・環境を考えた魅力的な教育活動の推進。
 ③生産から加工・流通までを見据えた適正な作目配置の検討。
 ④循環型農業による安全で良質な農産物の生産。

【加工】

(1) 予定製造品目：

- ・トマトジュース
 ・果実ジャム ・パン ・パウンドケーキ ・米粉クッキー 米粉パウンドケーキ

(2) 製造計画

月別 種類名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
トマトジュース	製造	製造		製造		製造	製造					
ジャム類	製造	製造	製造	製造	製造	製造	製造					
パン類	製造	製造	製造	製造	製造	製造	製造					
パウンドケーキ	製造	製造	製造	製造	製造	製造	製造					
米粉加工	製造	製造	製造	製造	製造	製造	製造					

- (3) 関連教科：生物活用（3年）生物活用（2年）課題研究（2・3年）総合実習（1年）
 ※完成した加工品は適宜、販売を行う。

【水稲】

- (1) 栽培作目：水稲、品種：ななつぼし、
 栽培場所：水田1号(27.1a)、水田2号(9.5a)、栽培面積：36.6a(約40a)
 育苗様式：成苗マット(35日育苗)、育苗場所：ハウス2号(108m²)
 育苗後ハウス後作利用(ハウス2号)～ミニトマト栽培

(2) 栽培計画

月 作 目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水 稲	播種	移植	管理		→	収穫	調整	販売				→
ミニトマト	播種	育苗	定植	収穫販売			→	撤去				

- (3) 関連教科：総合実習（2年）

【花 卉】

(1) 栽培品目： ①鉢花 ②花壇苗 ③観葉植物 他

(2) 栽培計画

種類名 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
鉢花	移植	管理	定植	管理	管理	管理	管理	販売	播種			
花壇花苗	移植	管理	販売	活用	管理	活用				播種	播種	移植
切り花(ドライ)		播種	管理	管理		挿し木		移植	移植	活用	活用	活用

(3) 関連教科 ・ 草花 (2・3年) ・ 生物活用 (3年) ・ 課題研究 (2・3年、普通科)

【作物】

- (1) ①栽培作目：長ネギ、品種：北のいぶき/ホワイトタイガー
栽培場所：畑作圃場[露地A-2区西]、栽培面積：1.2a
育苗様式：セルトレ播種/6cmポット移植(2本植え)、育苗場所：ハウス2号(108㎡)
- ②栽培作目：タマネギ、品種：ウルフ/北はやて2号
栽培場所：畑作圃場[露地A-3区西2]、栽培面積：0.6a
育苗様式：セルトレ播種/セル苗移植、育苗場所：ハウス2号(108㎡)
- ③栽培作目：カボチャ、品種：味平/栗天下/ロロン/くじゅうくりEX/白い九重栗/雪化粧
栽培場所：畑作圃場[露地A-4区西]、栽培面積：1.2a
育苗様式：6cmポット播種/10.5cmポット鉢替え移植、育苗場所：ハウス2号(108㎡)
- ④栽培作目：ミニカボチャ、品種：坊ちゃん/白い坊ちゃん/栗っ子/ほっこり姫/栗てまり
栽培場所：畑作圃場[露地A-4区東]、栽培面積：1.2a
育苗様式：6cmポット播種/10.5cmポット鉢替え移植、育苗場所：ハウス2号(108㎡)
- ⑤栽培作目：ジャガイモ、品種：男爵/ホッカイコガネ
栽培場所：畑作圃場[露地A-2区東]、栽培面積：1.2a
育苗様式：育苗なし/たねいも直播、育苗場所：—
- ⑥栽培作目：スイートコーン、品種：ミエルコーン89
栽培場所：畑作圃場[露地A-1区東]、栽培面積：1.2a
育苗様式：[セルトレ播種/セル苗移植]+直播3粒、育苗場所：ハウス2号(108㎡)
- ⑦栽培作目：スイートコーン、品種：ゴールドラッシュ82
栽培場所：畑作圃場[露地A-1区西]、栽培面積：1.2a
育苗様式：[セルトレ播種/セル苗移植]+直播3粒、育苗場所：ハウス2号(108㎡)
- ⑧栽培作目：エダマメ、品種：神風香
栽培場所：畑作圃場[露地A-3区西1]、栽培面積：0.6a
育苗様式：[セルトレ播種/セル苗移植]+直播3粒、育苗場所：ハウス2号(108㎡)
- ⑨栽培作目：エダマメ、品種：快頭黒頭巾/湯あがり娘
栽培場所：畑作圃場[露地A-3区東]、栽培面積：0.6a
育苗様式：[セルトレ播種/セル苗移植]+直播3粒、育苗場所：ハウス2号(108㎡)

(2) 栽培計画

作 目 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
長ネギ	播種	育苗	定植管理	→		→	収穫販売	→				
タマネギ	播種	定植管理	→	→	収穫販売	→						
カボチャ	播種	育苗	定植管理	→	→	収穫販売	→					
ミニカボチャ	播種	育苗	定植管理	→	→	収穫販売	→					
ジャガイモ		播種管理	→	→	収穫	貯蔵販売	→					→
スイートコーン		播種	管理	→	収穫販売	→						
エダマメ		播種	管理	→	収穫販売	→						

(3) 関連教科：農業と環境(1年)～カボチャ、ミニカボチャ、エダマメ
総合実習(3年)～長ネギ、タマネギ、ジャガイモ、スイートコーン

【野菜】

（１）場所：栽培品目

【露地B・Cで輪作体系】

- ・C温室：メロン（ホッパ支柱栽培）
- ・3号ハウス：トマト（大・中玉）ナス、ピーマン
- ・露地C：セルリー、トウガラシ、ニンニク等
- ・露地E：アスパラ
- ・1号ハウス：キュウリ、（ホレンソウ）、スイカ
- ・露地B：ブロッコリー、大根、レタス、白菜、ピーツ等
- ・露地D：各種ハーブ等
- ・露地F：緑肥（休耕地←R5造園地）

（２）栽培計画

種類名	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
C温室 苗販売/メロン	播種	定植	整枝	受粉	収穫	→							
1号ハウス キュウリ	播種	定植	整枝	収穫	→								
ホレンソウ等					播種	定植	収穫	→	すき込み				
1号ハウス 小玉スイカ	播種	定植	整枝	受粉	収穫	→							
3号ハウス トマト・ナス・ピーマン	播種	定植	誘引・摘葉	収穫	→								
B ブロッコリー	播種	定植	追肥	収穫	→								
大根・アスパラ菜					播種	定植	収穫	→					
B レタス	播種	定植	収穫	→									
白菜・キャベツ等				播種	定植	追肥	収穫	→					
B ビーツ（クワイモ）	播種	定植（3回）	収穫	→	→	→	→	すき込み					
B キクイモ	定植	芽かき・誘引	→	→	→	→	→	収穫	すき込み				
C セルリー	播種	移植	定植	芽かき	→	→	→	→	すき込み				
C トウガラシ	播種	定植	整枝	収穫	→	→	→	すき込み					
C ズッキーニ等	播種	定植	追肥	収穫	→	→	→	すき込み					
C ニンニク	→	芽かき	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
D ハーブ類（宿根含）	追肥・土寄せ・摘葉：タイム・チャイブ・ルバーブ・ミョウガ等（パセリ・ルッコラ・パセリ・オカリ等の1年草栽培） 蒔込・追肥												
E アスパラ	追肥・土寄せ・収穫	→	→	→	→	誘引	除草	→	追肥	蒔込			
F（造園地→休耕地）緑肥	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

- （３）関連教科：野菜（2年）～露地での葉・根菜類栽培、
野菜（3年）～ハウスでの果菜類栽培、課研（2・3年）～ピーツ・クワイモ栽培

R6年度 当別高校 実習農場計画



(4)

令和6年度

年度方針

【家政科】

1. 方針

食物と保育に関する基礎的・基本的な知識と技能を体験的に習得させ、地域産業や地域社会とかかわることで、主体的・対話的な深い学びを図り、地域社会に貢献する精神と実践力を持つ、将来の生活産業を担うスペシャリストの育成を目指す。

2. 重点目標

1. 食物調理、保育に関する基礎的・基本的な知識・技能の精選を図り、系統的な学習指導に努め、各種の資格取得を推進する。
2. 地域産業や地域社会と連携し、実践的な職業教育を推進し、職業人としての規範意識を養成する。
3. 組織的な家庭クラブ活動を展開し、生徒の主体性を伸長するとともに、生活をよりよくしようとする意欲を育てる。

3. 実践目標

1. 生徒の実態に即した食物調理コース、保育コースそれぞれの基礎・基本と安全・衛生指導を徹底するとともに、資格取得に積極的に取り組ませる。
2. 専門機関との連携を推進して専門性を深め、次代を担う職業人として自覚ある言動を身に付けさせる。
3. 主体的な活動の計画と組織運営から、学校や地域生活の充実・向上をめざして考え、判断してチャレンジする態度を身に付けさせる。

4. 科内業務

＜総務係＞ ☆伊藤・山田

1. 文書の取り扱いに関すること。
2. 渉外に関すること。
3. 予算の編成、運用、決算に関すること。

＜実習係＞ ☆高橋・扇子・伊藤・坂口・山田

1. 実習の指導、安全、衛生に関すること。
2. 体験学習(調理・保育)に関すること。

＜技術検定＞ ☆高橋・伊藤・扇子・山田

1. 校内に関すること。
2. 校外に関すること。(全国専門委員)

＜進路係＞ ☆高橋・坂口・伊藤・扇子

1. 生活指導に関すること。
2. 進路指導、資格取得に関すること。
3. インターンシップに関すること。

＜家庭クラブ＞ ☆伊藤・扇子・坂口・山田

1. 校内に関すること。
2. 校外に関すること。

＜校外＞ ☆伊藤・高橋・坂口・扇子・山田

1. 家庭科技術検定北海道事務局(R6～R8)
2. 家庭科技術検定委員研修講座当番校
3. 家庭科研究協議会(運営委員)
4. 北海道高等学校教育研究会(運営委員)
5. 家庭クラブ石狩支部当番校

5. 年間業務

月	校 内 行 事	校 外 行 事
4	家庭クラブ : 入会式・総会	北海道技術検定専門委員会(当別)
5	家庭クラブ : 家庭クラブ週間 家庭科技術検定(食物)	北海道家庭クラブ連盟第1回研究協議会(札幌)5/10 全国技術検定専門委員会(東京)
6	3年 : 保育実習、食物調理特別授業6/4～6/7 家庭クラブ : 高齢者福祉施設訪問①	北海道高等学校教育研究会石狩支部家庭部会(札幌6・10・1月) 家庭クラブ石狩支部研究発表大会・総会(当別当番校)
7	家庭科技術検定(食物・保育) 1年 : コース選択予備調査 家庭クラブ : 学校祭展示	北海道技術検定委員養成講座(三笠・当別)7/30,31
8	1、2年 : 保育講話 家庭科技術検定(保育)	家庭科教育研究協議会(札幌)8/1,2 家庭部会意見体験発表大会(江別)
9	2年 : 保育実習、食物調理特別授業9/20～9/27 ことぶき大学(コラボ) 家庭クラブ : 交通安全キャンペーン9/20	北海道家庭クラブ連盟研究発表大会・総会(江別)9/26,27
10	家庭クラブ : 役員選挙立会演説会及び投票10/18 : 産業現場実習10/25	
11	家庭クラブ : 校内研究発表大会11/15、歳末助け合い募金 高齢者福祉施設訪問② 家庭科技術検定(食物・保育)	北海道技術検定専門委員会(当別)
12	卒業制作発表会12/9～13 1年 : コース選択本調査(最終) 家庭科技術検定(保育)	
1		北海道高等学校教育研究会(運営委員)
2		当別町少年の意見発表会 北海道家庭クラブ連盟第2回研究協議会(札幌)2/21
3	1、2年 : 合同授業	

※ 当別夢の国幼稚園の運動会ボランティアは6月または7月に実施 ※ ゆとろ、すみれルームへの訪問は催しの内容と日程による

6. 評価項目

1. 生徒の実態に即した食物調理コース、保育コースそれぞれの基礎・基本と安全・衛生指導を徹底するとともに、資格取得に積極的に取り組ませることができたか。
2. 専門機関との連携を推進して専門性を深め、次代を担う職業人として自覚ある言動を身に付けさせることができたか。
3. 主体的な活動の計画と組織運営から、学校や地域生活の充実・向上をめざして考え、判断してチャレンジする態度を身に付けさせることができたか。

令和6年度 校務分掌等の命課

1 学年 ◎:主任 ○:副主任

学年主任		副担任(4)		学年付
1 学 年	A	◎吉浜康次(英語)	藤森敬貴(体育)	幡野 洋(農業)
			神田忠治(数学)	鈴木淳子(養護)
	D	○辻 孝洋(農業)	古谷知之(数学)	大淵雅子(実習)
	E	坂口尚子(家庭)	小倉愛花(国語)	

学年主任		副担任(3)		学年付
2 学 年	A	○高井景子(英語)	澤田石礼二郎(英語)	佐々木豊(商業)
	D	◎高橋真一(農業)	松本陽子(国語)	中村俊樹(数学)
	E	切江智大(地公)	伊藤恵里香(家庭)	加藤正一(数学)
				坂井 優(実習)

学年主任		副担任(3)		学年付
3 学 年	A	◎市澤 亮嗣(体育)	鈴木 豊(地公)	大塚勝規(理科)
	D	鶴沼 佑規(理科)	高橋寿幸(農業)	扇子千草(家庭)
	E	○高橋 真理(家庭)	槐田玲子(国語)	山田和子(実習)

2 分掌 ◎:主任 ○:副主任

総務(8)	◎高橋寿	澤田石	鈴木淳	市澤	高橋一	辻
	◎大塚	槐田	*	*	*	*
学習支援(10)	◎神田	松本	幡野	伊藤	古谷	鶴沼
	切江	坂口	小倉	山田	*	*
生徒支援(8)	◎佐々木	鈴木豊	高井	高橋ま	吉浜	藤森
	扇子	中村	加藤	*	*	*
学科長	園芸デザイン科:幡野 (農場長 兼務) 家政科:伊藤					

3 教科主任

国 語	地歴公民	数 学	理 科	保健体育
松 本	鈴 木	古 谷	鶴 沼	市 澤
芸 術	英 語	情報・商業	農 業	家 庭
熊 谷	高 井	佐々木	幡野	伊藤

4 主任・主事等

教務主任	神田 忠治	家政科主任	伊藤恵里香
1学年主任	吉浜 康次	生徒指導主事	佐々木 豊
2学年主任	高橋 真一	進路指導主事	大塚 勝規
3学年主任	市澤 亮嗣	保健主事	市澤 亮嗣
園芸デザイン科主任	幡野 洋		

5 その他

PTA事務局	◎高橋寿 ○大塚		
同窓会事務局	◎高橋寿 ○大塚		
PTA校内理事	高橋寿 神田 佐々木 大塚		
農業クラブ	◎辻 ○高橋寿 ○高橋真一		
家庭クラブ	◎扇子 ○坂口 ○伊藤		
衛生推進者	鈴木淳	高体連学校理事	神田
司書教諭	槐田	高文連学校理事	吉浜

6 部・同好会・外局顧問

部 活 動	男バスケットボール	神田	小倉	吹奏楽	切江
	女バスケットボール				高橋真一
	男バドミントン	鈴木豊	高井	書道	加藤
	女バドミントン			写真	吉浜
	男子テニス	鶴沼	古谷	情報処理	佐々木
	女子テニス			漫画研究	幡野
	卓球	市澤	澤田石	美術	高橋真理
	サッカー	中村			

同好会	陸上	藤森
-----	----	----

顧問	運動部	高橋寿	文化部	大塚
----	-----	-----	-----	----

外 局	放送	松本	図書	槐田
	ボランティア	槐田		山田

7 各種委員会等

- ① 運営委員会
○教頭 ・事務長 ・総務主任 ・学習支援主任 ・生徒支援主任
・進路指導主任 ・1学年主任 ・2学年主任 ・3学年主任
・園デ科長 ・家政科長

② 教育課程編成・教科書選定委員会

- 学習主任 ・教頭 ・学習支援(切江) ・進路指導主任
・園デ科長 ・家政科長 ・国語科(松本) ・地歴公民科(鈴木豊)
・数学科(古谷) ・理科(鶴沼) ・英語科(高井) ・商業科(佐々木)
・保健科(市澤) ・芸術科(熊谷)

③ 入学者選抜委員会

- 学習主任 ・教頭 ・総務主任 ・生徒支援主任 ・進路指導主任
・5教科主任 ・園デ科長 ・家政科長 ・学習支援(切江)(小倉)(坂口)
・事務部(高橋和)

④ 学校生活委員会

- 教頭 ・特別支援コーディネーター(扇子) ・学習支援主任
・生徒支援主任 ・学習支援(切江) ・生徒支援部(鈴木豊)
・養護教諭 ・該当学年主任、担任

⑤ 学校いじめ対策委員会

- 校長 ・教頭 ・生徒支援主任 ・各学年主任 ・学習支援(松本)
・園デ科長 ・家政科長 ・該当担任 ・養護教諭
・特別支援コーディネーター(扇子) ・スクールカウンセラー

⑥ 学校保健・防災委員会

- 保健主事 ・教頭 ・事務長 ・総務主任 ・生徒支援主任
・衛生推進者 ・各学年主任 ・養護教諭 ・事務主任

⑦ 業者選定委員会

- 教頭 ・事務長 ・総務主任(高橋寿) ・事務職員(高橋和)

⑧ 体育文化委員会

- 生徒会(藤森) ・生徒支援主任(佐々木) ・体育科(市澤)
高体連(神田) ・高文連(吉浜)

⑨ 推薦委員会

- 進路指導主事 ・教頭 ・3年学年主任、担任

⑩ 将来構想委員会

- 希望制(高橋寿、古谷、鶴沼、辻、高橋真理)

⑪ ICT委員会

- (鶴沼) ・(切江) ・(佐々木) ・(加藤) ・事務職員(高橋和)

⑫ 家庭科技術検定委員会

- 教頭 ・事務長 ・伊藤 ・高橋真理 ・坂口

(6) 令和6年度道德教育全体計画

北海道当別高等学校

教育目標(めざす生徒像)

・敬愛～自分のよさや可能性を認識し、あらゆる他者を価値ある存在として尊重する ・努力～豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる ・実践～多様な人々と協働し、様々な社会的変化・課題を乗り越える
--

道德教育の重点目標

・自己理解に努め、自律の精神を養う ・社会の一員としての自覚を促し、責任感をもって義務を果たす態度を養う ・他人を思いやり、人権を尊重する精神を養う
--

校内推進体制

・学習支援	…	道德教育計画の作成、各分掌・教科との連絡調整
・生徒支援	…	服装指導、交通マナー、薬物乱用防止講話等により自律の精神、社会連帯の精神及び自他の生命を尊重する精神を養う。 清掃活動による公共の精神の育成、教育相談による自己探求の支援
・進路支援	…	進路指導、就業体験を通して社会の一員としての自覚を促し、自己実現を支援する。
・生徒会活動	…	ボランティア活動、学校行事等を通じて、豊かな心や個性豊かな文化の創造を図る主体性を育成する。
・農業クラブ活動	…	地域と連携した活動を推進し、主体的活動を充実させる。
・家庭クラブ活動	…	組織的な家庭クラブ活動を展開し、生徒の主体性を伸張する。
・ボランティア活動	…	地域貢献活動を通じて、相互扶助や生命を尊重する精神、人権を尊重し差別のないよりよい社会を実現しようとする態度を養う。

教科・科目および総合的な探究の時間

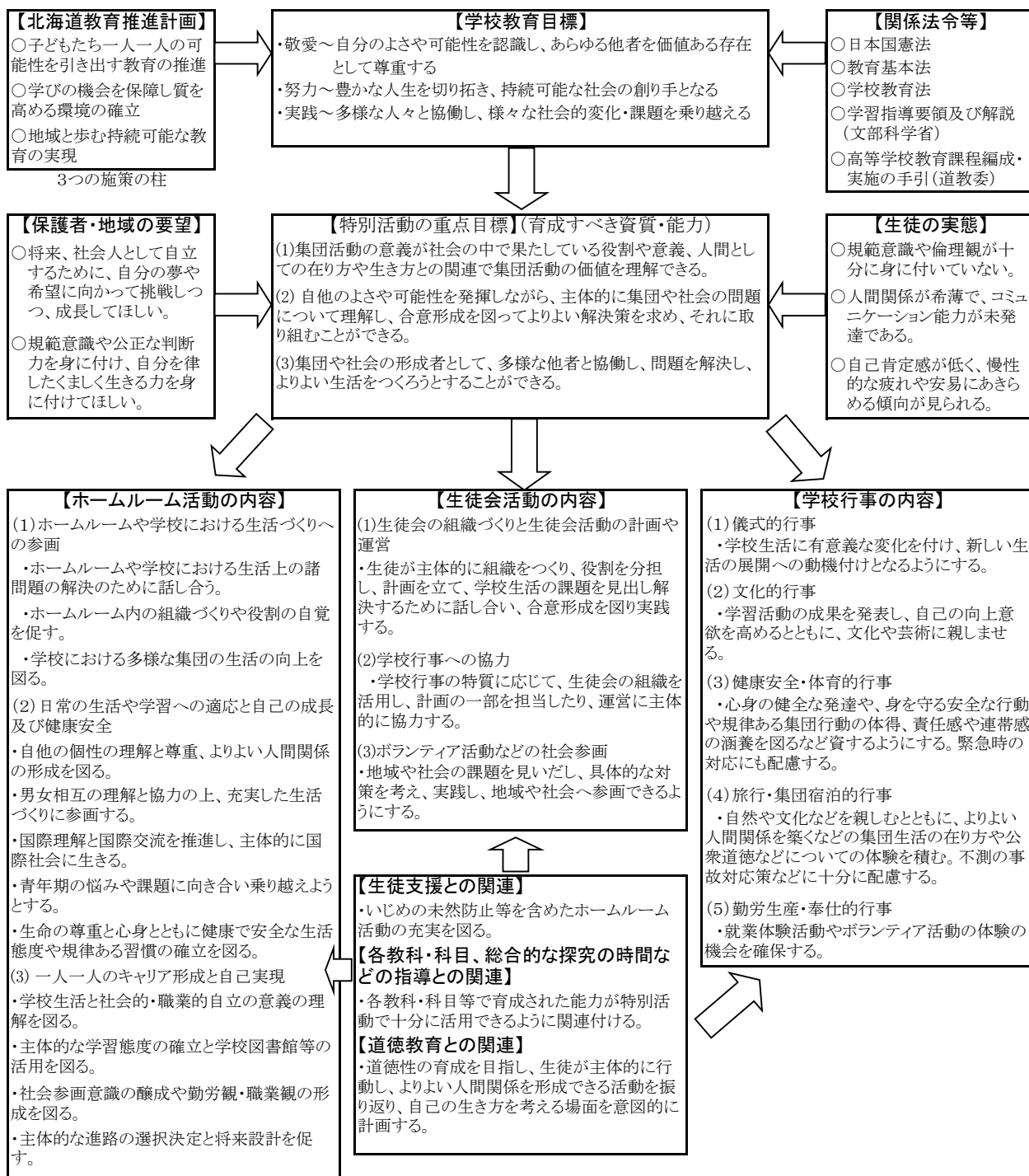
公民科	現代社会の諸問題を様々な観点から追求する学習を通じて、自らの個性を発揮、伸張しつつ文化と福祉の発展に貢献するとともに、社会の形成者としての自覚と責任感を養う。
情報科	情報社会の課題とモラルの学習を通じて、義務を果たし責任を重んじる態度及び人権を尊重する態度を養う。
総合的な探究の時間	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

地域との連携

下記の活動により地域との連携を図り、社会性や他者への思いやりの心を養う。 ・高齢者福祉施設訪問、交流事業 ・保育所、幼稚園、子育て支援活動との交流事業 ・インターンシップ ・農産物販売 ・街頭での交通安全呼びかけ ・フィールドワーク（地域探究活動）
--

(7) 令和6年度特別活動全体計画

北海道当別高等学校



令和6年度 学校保健計画

月	重点目標	関連行事	保健管理		保健教育			組織活動
			対人管理	対物管理	保健学習（科目 保健）	保健学習（関連教科）	保健指導	
4	・健康診断を受け、自己の健康状態を把握する	・入学式 ・始業式 ・PTA総会 ・生徒健康診断	・保健調査 ・救急体制確認 ・入学者個別健康相談 ・健康相談 ・生徒健康情報の共有 ・健康診断の結果通知 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・薬品管理	・1年 「現代社会と健康」 01 健康の考え方と成り立ち 02 私たちの健康のすがた ・2年 「生涯を通じる健康」 1 思春期と健康 2 性意識と性行動の選択	・「子どもの健康管理と事故防止」（家庭科） ・調理実習衛生指導（家庭科）	・個別保健指導 ・保健だより発行 ・感染症予防対策指導（通年）	・学校保健防災委員会 ・生徒保健委員会 ・ゴミ分別/清掃指導（保健委員）
5	・健康診断を受け、自己の健康状態を把握する	・生徒健康診断	・健康相談 ・健康診断の結果通知 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・薬品管理	・1年 03 生活習慣病の予防と回復 04 がんの原因と予防 ・2年 3 結婚生活と健康 4 妊娠・出産と健康	・食生活のセルフチェック（家庭科）	・個別保健指導 ・保健だより発行	・ゴミ分別/清掃指導（保健委員）
6	・マラソンや部活動によるスポーツ障害を予防する	・マラソン大会 ・性講話（1年）	・健康相談 ・健康診断の結果通知 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・薬品管理	・1年 05 がんの治療と回復 06 運動と健康 ・2年 5 家族計画と人工妊娠中絶 6 加齢と健康	・「食品の安全性」（家庭科） ・保健所による衛生講義（家庭科）	・マラソン大会事前保健指導 ・性講話 ・個別保健指導 ・熱中症予防指導 ・保健だより発行	・ゴミ分別/清掃指導（保健委員）
7	・熱中症予防など夏の健康管理に努める	・学校祭 ・終業式 ・大掃除	・健康相談 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・薬品管理 ・学校祭期間中の清掃計画	・1年 07 食事と健康 08 休養・睡眠と健康 ・2年 7 高齢者のための社会的取り組み 8 保険制度とその活用	・1年2年（家庭科） 新しい命への責任 青年期の健康	・学校祭事前保健指導 ・個別保健指導 ・う歯治療勧奨 ・熱中症予防指導 ・保健だより発行	
8	・熱中症予防など夏の健康管理に努める	・始業式 ・大掃除 ・デートDV講話 ・職員健康診断	・健康相談 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・貯水槽清掃・検査 ・薬品管理	・1年 09 喫煙と健康 10 飲酒と健康 ・2年 9 医療制度とその活用		・個別保健指導 ・熱中症予防指導 ・保健だより発行 ・デートDV講話による人権指導	
9	・生活習慣を確立する		行事予定	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・薬品管理	・1年 11 薬物乱用と健康 12 精神疾患の特徴 ・2年 10 医薬品と健康 11 様々な保健活動や対策		・個別保健指導 ・保健だより発行 ・スポーツ大会事前保健指導	・ゴミ分別/清掃指導（保健委員）

令和6年度 学校保健計画

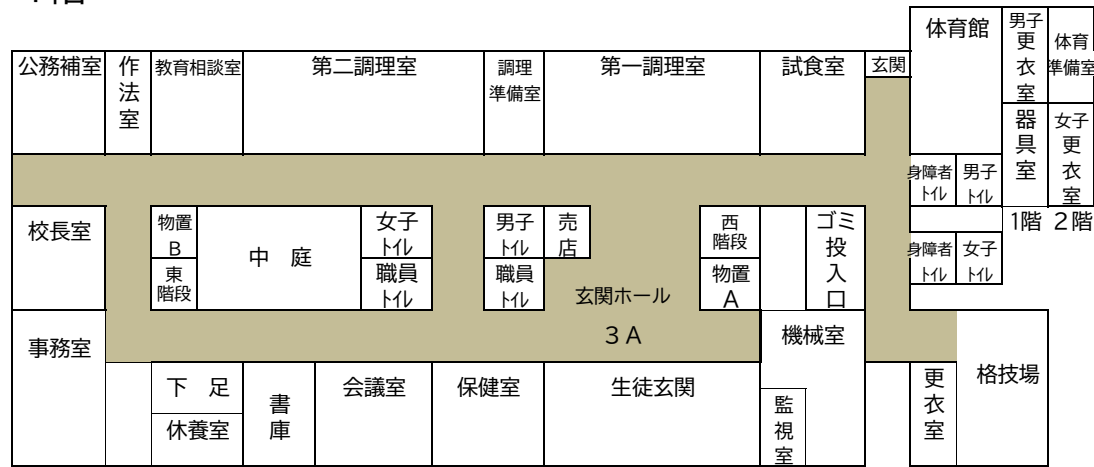
月	重点目標	関連行事	保健管理		保健教育			組織活動
			対人管理	対物管理	保健学習（科目 保健）	保健学習（関連教科）	保健指導	
10	・気温の変化に対応した健康管理をする ・見学旅行における健康管理	・見学旅行	・健康相談 ・見学旅行事前健康調査 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・モップクリーニング ・教室カーテン点検 ・薬品管理	・1年 13 精神疾患の予防 14 精神疾患からの回復 ・2年「社会生活と健康」 1 大気汚染と健康 2 水質汚濁・土壌汚染と健康	・体液と体内環境（理科） ・血液の働きと出血を止めるしくみ（理科） ・腎臓と肝臓の働き（理科）	・個別保健指導 ・保健だより発行 ・見学旅行事前保健指導	・生徒保健委員会 ・ゴミ分別/清掃指導（保健委員）
11	・心の健康について理解し、意識を高める	・薬物乱用防止講話 ・心の健康講話	・健康相談 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・モップクリーニング ・教室カーテン点検 ・薬品管理	・1年 15 現代の感染症 16 感染症の予防 17 性感染症とその予防 ・2年 3 健康被害の防止と環境対策 4 環境衛生活動のしくみと働き	・自律神経系とホルモンによる調節（理科）	・心の健康講話 ・薬物乱用防止講話 ・個別保健指導 ・保健だより発行	・ゴミ分別/清掃指導（保健委員）
12	・気温低下に対応した冬の健康管理に努める	・終業式 ・大掃除	・健康相談 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・モップクリーニング ・教室カーテン点検 ・薬品管理 ・蒸発皿設置	・1年 18 健康に関する意思決定 ・行動選択 19 健康に関する環境づくり ・2年 5 食品衛生活動のしくみと働き 6 食品と環境の保健と私たち	・生体防御と免疫のしくみ（理科） ・体液性免疫と細胞性免疫（理科）	・個別保健指導 ・う歯治療勸奨 ・保健だより発行	・ゴミ分別/清掃指導（保健委員）
1	・流行感染症（インフルエンザ等）を予防する	・始業式 ・大掃除	・健康相談 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・モップクリーニング ・教室カーテン点検 ・薬品管理	・1年「安全な社会生活」 01 事故の現状と発生要因 02 安全な社会の形成 ・2年 7 働くことと健康 8 労働災害と健康		・個別保健指導 ・保健だより発行	・ゴミ分別/清掃指導（保健委員）
2	・流行感染症（インフルエンザ等）を予防する	・文化スポーツ大会	・健康相談 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・モップクリーニング ・教室カーテン点検 ・薬品管理	・1年 03 交通における安全 04 応急手当の意義とその基本 ・2年 9 健康的な職業生活		・個別保健指導 ・保健だより発行	・ゴミ分別/清掃指導（保健委員）
3	・教室等の環境を美しく保つ意識を高める	・卒業式 ・終了式 ・大掃除	・健康相談 ・カウンセリング	・掃除用具点検 ・AED点検 ・水質検査 ・モップクリーニング ・蒸発皿撤去 ・教室カーテン点検 ・薬品管理	・1年 05 日常的な応急手当 06 心肺蘇生法 ・2年「現代社会と健康」 22 応急手当の意義とその基本 23 心肺蘇生法 24 日常的な応急手当（救急救命講習）		・文化スポーツ大会 事前保健指導 ・個別保健指導 ・保健だより発行	・学校保健・防災委員会

(9) 令和6年度 学校安全計画

月	関連行事	安全管理	安全指導	組織活動
4	入学式・始業式	・防災点検	・通学マナー指導	・防災委員会（防災計画）
		・校内救急体制確認	・器具及び薬品の取扱（理科）	
		・器具／教材の安全点検	・注意事項の徹底（体育科）	
			・調理器具の取扱（家庭科）	
5		・防災点検	・機械作動時の事故防止（園デ科）	・防災委員会（避難訓練）
		・学校環境衛生検査（水質）		
6	防災避難訓練①	・防災点検	・避難訓練指導	
	マラソン大会		・マラソン大会安全指導	
7	当高祭	・防災点検	・ネットトラブル防止講話	
	終業式		・当高祭に係る安全指導	
			・夏季休業前の生活指導	
8	始業式	・防災点検		
9	防災避難訓練②	・防災点検	・鎌の安全な使い方（園デ科）	・防災委員会（防災避難訓練）
	スポーツ大会		・スポーツ大会安全指導	
	交通安全講話		・交通安全講話	
10	見学旅行	・防災点検	・見学旅行安全指導	
11	薬物乱用防止講話	・防災点検	・薬物乱用防止講話	
		・学校環境衛生検査（照度）		
12	終業式	・防災点検	・落雪防止教育（園デ科）	
			・冬季休業前の生活指導	
1	始業式	・防災点検		
	スキー授業			
2		・防災点検		
3	卒業式	・防災点検	・文化スポーツ大会安全指導	
	文化スポーツ大会		・救急救命講習	
	修了式	・学力検査・面接警備		

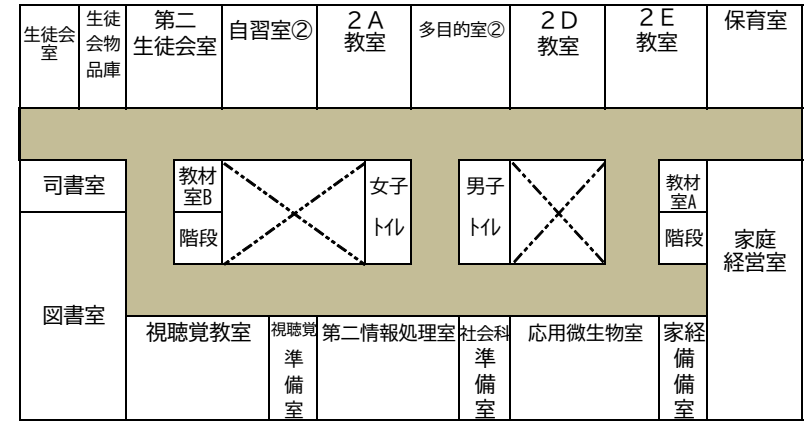
令和6年度 校舎平面図

1階

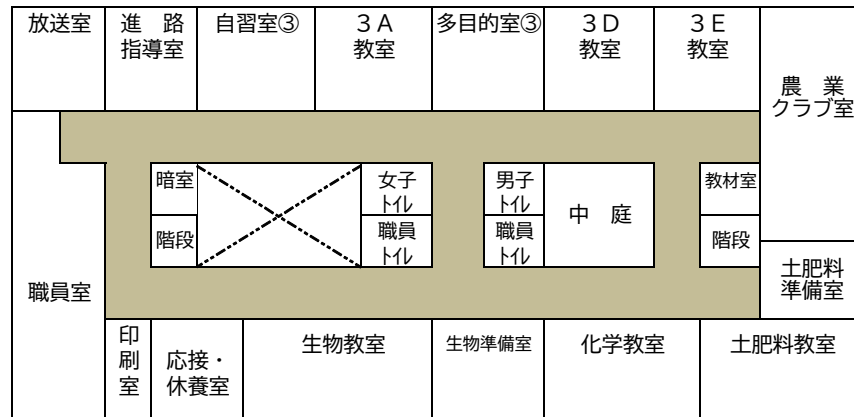


職員玄関

3階



2階



4階

